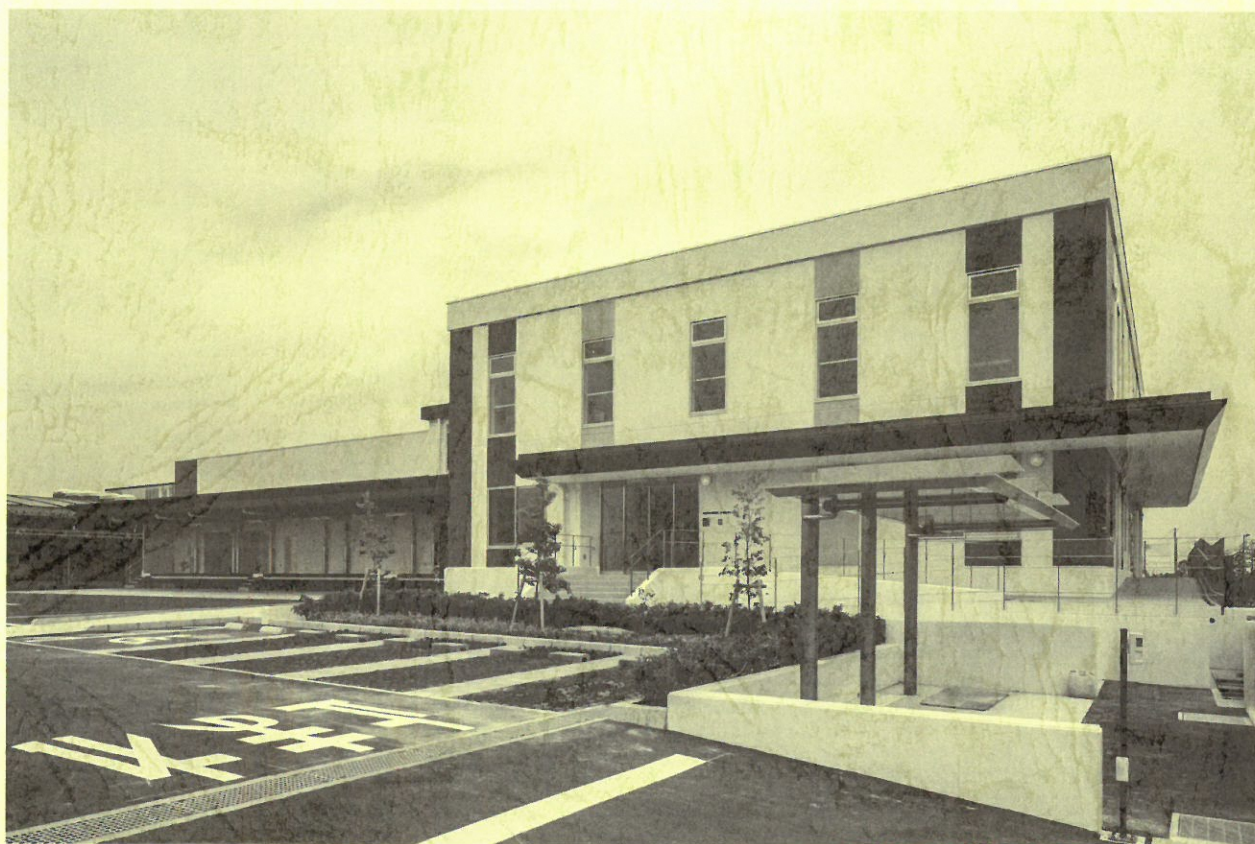


平成 30 年 度

川 越 市 の 教 育



川 越 市 教 育 委 員 会

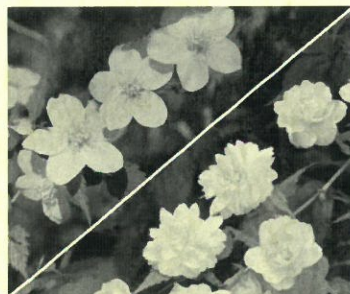


川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りがかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

市の花 山吹(やまぶき)



市の木 かし



市の鳥 雁(かり)



* * * * * 目 次 * * * * *

は じ め に	1
Ⅰ 教育行財政	2
教育長及び教育委員紹介	2
教育委員会議案等（平成 29 年度）	3
事務局組織の主な事務と教育機関	6
第二次川越市教育振興基本計画	8
教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価	11
平成 30 年度教育行政の基本方針と重点施策	11
教 育 財 政	13
平成 30 年度並びに平成 29 年度教育費当初予算（歳出）	14
児童生徒 1 人当たり教育費及び需用費	15
平成 30 年度主な事業	15
1. 教育総務課	16
2. 教育財務課	19
Ⅱ 学 校 教 育	21
1. 学校管理課	21
2. 教育指導課	23
3. 学校給食課	30
4. 教育センター	34
5. 教育センター分室（リバーラ）	41
6. 市立川越高等学校	45
Ⅲ 社 会 教 育	47
1. 地域教育支援課	47
2. 公 民 館	56
3. 図 書 館	59
4. 博 物 館	64
5. 学 童 保 育（教育財務課）	68
Ⅳ 文化財保護	69
1. 文化財保護課	69
Ⅴ 資 料	76

表紙写真について

川越市立菅間第二学校給食センター

本市では、平成 28 年 1 月、新しい学校給食センターの整備運営を行う事業契約を締結し、同年 7 月から菅間地内で建設工事を開始した。工事は平成 29 年 7 月に完了し、9 月から運営を開始した。

これまで、菅間・今成・藤間・吉田の 4 つの学校給食センターから、市内の小中学校と特別支援学校の計 55 校に給食を提供してきた。このうち、藤間学校給食センターと吉田学校給食センターは築 30 年以上が経過していたため、老朽化が著しかった。また、今成学校給食センターでは、1 日 2 回調理を行っていた。そこで、藤間、吉田の両学校給食センターと今成学校給食センターの食数の一部を合わせた食数分を提供することができる新たな学校給食センターを建設し、菅間第二学校給食センターとしてオープンした。

は じ め に

わが国における社会状況は、人口減少、少子高齢化の進行や高度情報化・グローバル化の進展などにより、急激に変化しております。教育分野においては、学校におけるいじめや不登校の問題、児童・生徒の学力や体力の問題、学校・家庭・地域の連携のあり方など、さまざまな課題が生じています。

川越市教育委員会では、これら教育を取り巻く環境の変化に対応するため、第四次川越市総合計画の施策の基本目標である「歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち」の実現に向け、さまざまな施策の推進に努めております。

また、平成 28 年 2 月に策定した「第二次川越市教育振興基本計画」（平成 28 年度～32 年度）においては、前計画の基本理念である「生きる力と学びを育む川越市の教育」を継承し、「次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成」「ふれあいと思いやりのある地域社会の実現」「心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現」の 3 つの教育目標を定め、この目標に基づいて次の 5 つの方向性を示しました。

- 1 生きる力を育む学校教育の推進
- 2 活力ある地域を創る生涯学習の推進
- 3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
- 4 多文化共生と国際交流・協力の推進
- 5 生涯スポーツの推進

この 5 つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、毎年度、重点施策を定めるとともに、第二次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せ、事務事業の点検及び評価を行いながら、本市の教育行政を総合的かつ計画的に推進してまいります。

変化の激しい社会の中で、次代を担う子どもたちが、心豊かに成長するために、学校・家庭・地域が連携・協力し、子どもたちの「生きる力」を育み、一人ひとりが思いやりや生きがいを持てる社会の実現に向け、さまざまな支援を行っていきたいと考えております。

本冊子は、平成 30 年度における本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたものです。

市民の皆様及び関係各位におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育行政への理解をより一層深めていただくとともに、「生きる力と学びを育む川越市の教育」の実現に向けてご協力いただければ幸いです。

川越市教育委員会

教育長及び教育委員紹介



教 育 長
新 保 正 俊



教育長職務代理者
梶 川 牧 子



委 員
長 谷 川 均



委 員
長 井 良 憲



委 員
黒 田 弘 美

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の執行機関である。川越市の教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長と4人の教育委員で組織されており、教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表し、教育委員会の権限に属する事務をつかさどる。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されている。

教育長・委員

職 名	氏 名	現 任 期
教 育 長	新 保 正 俊	平成28年4月1日～平成31年3月31日
教 育 長 職務代理者	梶 川 牧 子	平成26年12月28日～平成30年12月27日
委 員	長 谷 川 均	平成29年4月1日～平成33年3月31日
委 員	長 井 良 憲	平成29年4月1日～平成31年3月31日
委 員	黒 田 弘 美	平成29年4月1日～平成32年3月31日

教育委員会の活動状況（平成29年度）

項目	定例会	臨時会	学校等 視察	首長との 意見交換	総合教育 会議の 開催回数	そ の 他 の 活 動	
	12回	4回	78回	0回	1回	12回	主 な 活 動 教育委員会連合会等

教育委員会議案等(平成 29 年度)

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第 1 回 定例会	H29.4.22	議案第 1 号	川越市伝統的建造物群保存地区保存計画の一部を変更することについて
		議案第 2 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市高等学校管理規則等の一部を改正する規則)
		議案第 3 号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市公民館処務規程等の一部を改正する規程)
		議案第 4 号	川越市小堤集会所運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第 5 号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第 6 号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	平成 28 年度川越市立学校職員の人事評価実施結果報告について
		報 告 事 項	平成 28 年度におけるいじめ問題への対応と今後の取組について
		協 議 事 項	市内中学校生徒事故報告書について
第 2 回 臨時会	H29.5.12	議案第 7 号	市内中学校生徒事故報告書について
第 3 回 定例会	H29.5.16	議案第 8 号	川越市蔵造り資料館店蔵ほか耐震化工事請負契約について
		議案第 9 号	川越市立学校給食センター設置及び管理条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第10号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第11号	川越市公民館運営審議会委員を委嘱することについて
		議案第12号	一件三千万円以上の工事計画について
第 4 回 臨時会	H29.6.26	議案第13号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (裁判上の和解について)
		議案第14号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について)
第 5 回 定例会	H29.6.27	議案第15号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議案第16号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		議案第17号	川越市いじめ問題対策委員会委員を委嘱することについて
		議案第18号	川越市幼児教育振興審議会委員を委嘱することについて
		議案第19号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第20号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について
		報 告 事 項	川越市立特別支援学校の平成 30 年度生徒募集について
		報 告 事 項	公民館使用料の激変緩和措置の今後の対応について

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第 6 回 定例会	H29.7.24	議案第21号	平成 30 年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて
		議案第22号	平成 30 年度使用川越市立特別支援学校用教科用図書を採択することについて
		議案第23号	川越市教育委員会職員人事について
		議案第24号	川越市立学校給食センター処務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		報 告 事 項	広告付「資料貸出バッグ」無償提供について
		報 告 事 項	市内中学校発生のいじめ問題重大事態に係る調査について
		報 告 事 項	平成 28 年度「包括外部監査の結果報告書」に基づく措置状況について
第 7 回 臨時会	H29.8.7	議案第25号	平成 30 年度使用小学校用教科用図書を採択することについて
第 8 回 定例会	H29.8.21	議案第26号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (懲戒処分について)
		議案第27号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第28号	川越市犬竹大学奨学金基金条例を定めることについて
		議案第29号	平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
		議案第30号	仮称霞ヶ関西公民館新築工事請負契約について
		議案第31号	川越市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第32号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	小学校における教室転用方針について
第 9 回 定例会	H29.9.25	議案第33号	平成 30 年度当初教職員人事異動の方針・細部事項について
		議案第34号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第35号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市大学奨学金基金条例を定めることについて)
		報 告 事 項	平成 29 年度全国学力・学習状況調査及び平成 29 年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について
		報 告 事 項	旧川越市立藤間学校給食センター解体工事請負契約について
第10回 定例会	H29.10.23	議案第36号	平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
		報 告 事 項	「川越市立小・中・特別支援学校職員ストレスチェック」の実施について
第11回 定例会	H29.11.20	議案第37号	平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について(取り下げ)
		議案第38号	平成 30 年度一般会計予算(教育費)要求について
		議案第39号	川越市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第40号	川越市立学校職員服務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		議案第41号	権利の放棄について

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第11回 定例会	H29.11.20	報 告 事 項	仮称霞ヶ関西公民館新築電気設備工事請負契約について
		報 告 事 項	仮称霞ヶ関西公民館新築給排水その他設備工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市学童保育室条例の一部を改正することについて
		報 告 事 項	川越市立学校設置条例の一部を改正することについて
		報 告 事 項	平成 30 年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について
		報 告 事 項	平成 28 年度人事行政の運営等の状況の公表について
		協 議 事 項	市内中学生傷害事件に係る検証報告書について
第12回 定例会	H29.12.25	議案第42号	川越市伝統的建造物群保存地区保存計画の一部を変更することについて
		議案第43号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について)
		報 告 事 項	川越市育英資金貸付金条例施行規則の一部を改正する規則を定めることについて
第13回 定例会	H30.1.29	協 議 事 項	川越市いじめ防止等のための基本的な方針(改定案)について
第14回 臨時会	H30.2.7	議案第44号	平成 30 年度教育行政の基本方針と重点施策について
		議案第45号	市内中学生傷害事件に係る検証報告書について
第15回 定例会	H30.2.19	議案第46号	平成 30 年度学校教職員管理職人事について
		議案第47号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (懲戒処分について)
		議案第48号	川越市立小中学校通学区域に関する規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第49号	平成 29 年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
		報 告 事 項	平成 15 年度～平成 28 年度「包括外部監査の結果報告書」に基づく措置状況について
		報 告 事 項	川越市立寺尾中学校浸水被害改修工事請負契約について
		報 告 事 項	小学校における普通教室及び学童保育室確保のための教室転用方針の一部改正について
第16回 定例会	H30.3.23	議案第50号	川越市教育委員会職員人事について
		報 告 事 項	平成 30 年度版 川越市小・中学生学力向上プランについて
		報 告 事 項	市内中学校発生のいじめ事案に関する報告書について

- ・ 議案 50 件
- ・ 報告 24 件
- ・ 協議 3 件

合計 77 件

事務局組織の主な事務と教育機関

() 内は平成 30 年 4 月 1 日現在の職員数



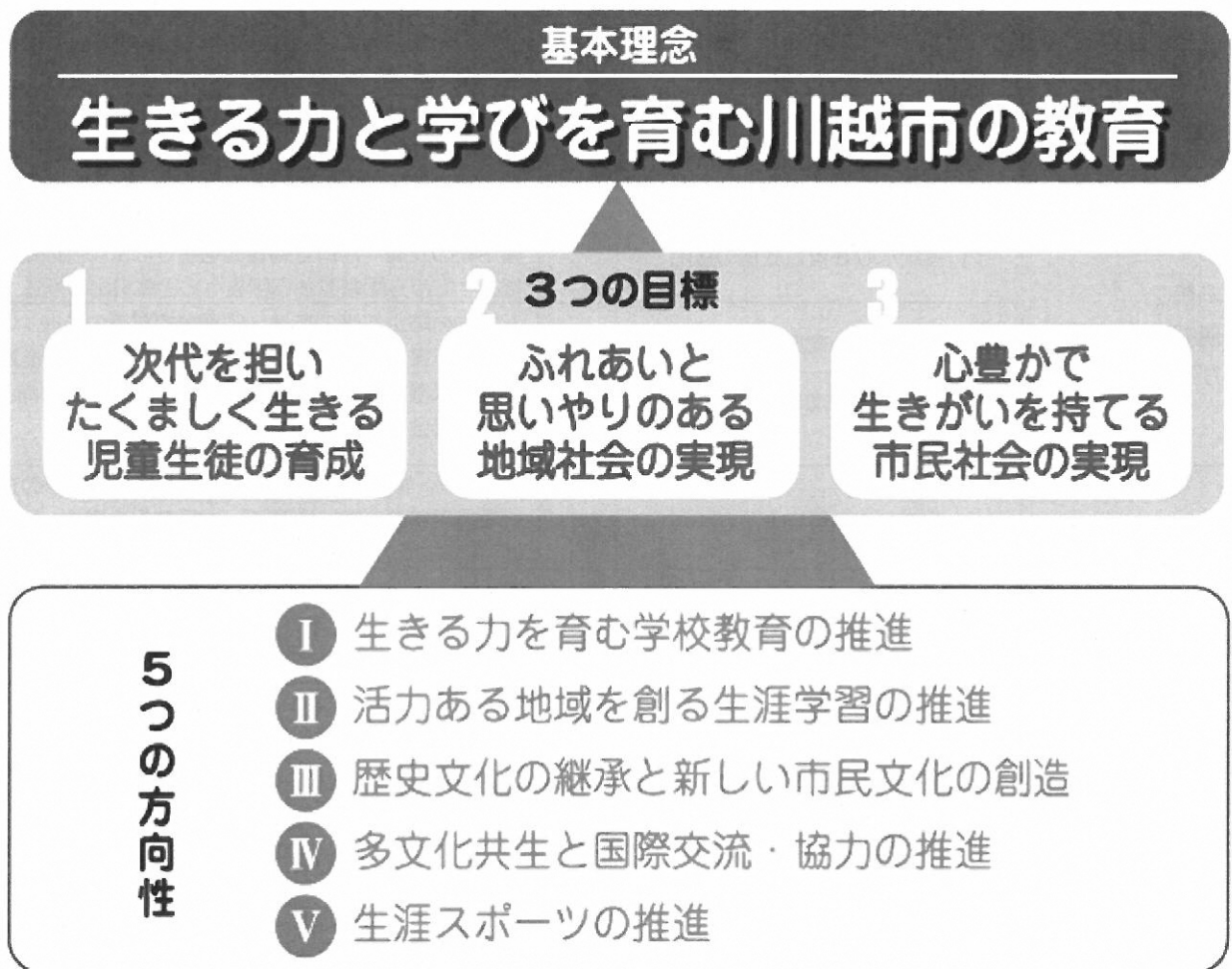
主な教育機関の組織と事務



第二次川越市教育振興基本計画

本市の教育振興のために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第二次川越市教育振興基本計画」を策定した。

1. 計画の全体像



2. 計画の期間

本計画の計画期間は、平成 28 年度（2016 年度）から平成 32 年度（2020 年度）までの 5 年間とする。

3. 施策体系

方向性Ⅰ－生きる力を育む学校教育の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 確かな学力と自立する力の育成	(1) 確かな学力の育成	①学力向上対策の推進 ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進 ③科学わくわくラーニングプログラム事業の推進
	(2) 校種間連携の推進	①小学校・中学校連携の推進 ②中学校・市立川越高等学校連携の推進 ③幼稚園・保育園・小学校連携の推進
	(3) グローバル化に対応する教育の推進	①英語指導助手（AET）の配置事業の充実 ②小学校外国語活動の推進 ③小学校・中学校英語教育の充実 ④国際理解教育の推進
	(4) 進路指導・キャリア教育の充実	①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実
	(5) 情報教育の推進	①ICT教育の推進 ②情報モラル教育の推進 ③コンピュータ施設・設備の充実と活用
	(6) 特別支援教育の充実	①就学支援委員会の充実 ②一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進 ④市立特別支援学校のセンター的機能の充実
施策2 豊かな心と健やかな体の育成	(1) 豊かな心を育む教育の推進	①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③読書活動の充実 ④市立図書館司書等による読み聞かせの推進 ⑤市立図書館から学校への図書貸出の推進
	(2) 生徒指導の充実	①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実 ④いきいき登校サポートプランの推進
	(3) 健康の保持増進と安全・体力向上の推進	①学校保健活動の推進 ②食育の推進 ③体力向上の推進 ④安全・防災教育の推進
施策3 質の高い教育を支える教育環境の充実	(1) 教職員の資質向上	①経験者・特定研修の充実 ②管理職等研修の充実 ③専門研修の充実 ④若手・中堅教員の育成 ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
	(2) 学習環境の整備・充実	①大規模改造工事等学校施設の整備の推進 ②普通教室への空調設備の設置 ③学校図書館の充実 ④教育機会均等化のための支援
	(3) 学校給食の充実	①給食内容の充実 ②学校給食施設の整備
	(4) 市立川越高等学校の改革・充実	①市立川越高等学校将来構想の検討と推進 ②市立川越高等学校教育環境の整備・充実
	(5) 教育センターの充実	①教育センターの整備・開放の充実 ②保護者・地域との連携研修の充実
	(6) 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	①学校評議員制度の充実 ②地域人材活用事業の充実 ③日本語指導ボランティアの充実 ④学校評価の活用
	(7) 小・中学校の適正規模・適正配置	①小・中学校の適正規模・適正配置等の検討

方向性Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 家庭・地域の教育力の向上	(1)家庭への支援	①家庭教育の支援 ②学童保育の充実
	(2)地域の教育力の向上	①学校・家庭・地域の連携推進 ②社会教育関係団体への支援 ③地域の教育活動への支援
施策2 生涯学習活動の推進	(1)生涯学習を推進する基礎づくり	①生涯学習を推進するための体制の充実 ②市民参加の体制の充実
	(2)市民の学習ニーズの把握及び生涯学習情報の充実	①学習ニーズの把握 ②市民が利用しやすい生涯学習情報の提供
	(3)社会の変化に応じた学習機会の提供	①ライフステージにおける課題の学習 ②現代的課題の学習
	(4)人権施策の推進	①人権教育の充実 ②人権啓発資料の活用 ③人権教育指導者の養成 ④関係機関・団体等との連携
	(5)身近な学習施設の整備・運営	①公民館の設置 ②既存公民館の整備・運営
	(6)市立図書館の充実	①図書館サービスの充実 ②図書館資料・情報提供サービス機能の充実 ③図書館を活用した学習活動の推進
	(7)博物館の整備・充実	①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備
	(8)高等教育機関との連携の推進	①高等教育機関との連携体制の充実 ②共催による講座等の充実

方向性Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

施策	施策の柱	細施策
施策1 文化財の保護と文化芸術活動の充実	(1)文化財の保護	①文化財指定等による保護 ②文化財保護意識の啓発 ③無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ④有形文化財の保存と活用 ⑤重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ⑥河越館跡の整備・活用 ⑦山王塚古墳の整備
	(2)文化芸術の振興	①連携・協働による新たな文化芸術の創造 ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり
	(3)文化芸術に触れる機会づくり	①文化芸術が身近にある環境づくり ②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり
	(4)文化芸術活動への支援と文化交流の促進	①文化芸術活動への支援 ②文化芸術活動の場の整備 ③文化交流の促進
	(5)美術館の充実	①展覧会等の充実 ②創作活動・発表の場の提供 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化

方向性Ⅳ－多文化共生と国際交流・協力の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 多文化共生と国際交流・協力の推進	(1)誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりの推進	①共生意識を醸成するための相互理解の推進 ②外国籍市民への支援
	(2)国際感覚に優れた市民の育成	①人材の発掘と育成 ②国際交流に関係する市民団体等との協力と連携
	(3)姉妹・友好都市交流の充実	①姉妹・友好都市との交流事業の充実 ②さまざまな地域との新たな交流の創出

方向性Ⅴ－生涯スポーツの推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 生涯スポーツの推進	(1)スポーツ活動の推進	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ②スポーツ教室・大会等の充実
	(2)スポーツ環境基盤整備	①スポーツ指導者等の養成・活用 ②スポーツ施設の整備・充実 ③学校体育施設の活用

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成 20 年 4 月 1 日施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。また、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされた。川越市教育委員会においても、平成 20 年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

更に、平成 24 年度から川越市教育振興基本計画の施策を対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施することとした。

なお、平成 22 年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価も併せて実施していく。

平成 30 年度 教育行政の基本方針と重点施策

川越市と川越市教育委員会では、第二次川越市教育振興基本計画の 5 つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、今年度の重点施策を定め、総合的、計画的に施策を推進していく。

＜基本方針及び重点施策＞

第二次川越市教育振興基本計画の「5 つの方向性」を基本方針とし、重点施策を定める。

方向性Ⅰ「生きる力を育む学校教育の推進」

1. 確かな学力の育成
2. 校種間連携の推進
3. グローバル化に対応する教育の推進
4. 情報教育の推進
5. 生徒指導の充実
6. 教職員の資質向上
7. 学習環境の整備・充実
8. 学校給食の充実
9. 市立川越高等学校の改革・充実

方向性Ⅱ「活力ある地域を創る生涯学習の推進」

1. 家庭への支援
2. 地域の教育力の向上
3. 生涯学習を推進する基礎づくり
4. 身近な学習施設の整備・運営
5. 市立図書館の充実
6. 博物館の整備・充実

方向性Ⅲ「歴史文化の継承と新しい市民文化の創造」

1. 文化財の保護
2. 文化芸術の振興
3. 美術館の充実

方向性Ⅳ「多文化共生と国際交流・協力の推進」

1. 国際感覚に優れた市民の育成

方向性Ⅴ「生涯スポーツの推進」

1. スポーツ活動の推進
2. スポーツ環境基盤整備

平成 30 年度 教育行政の重点施策

○方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

1. 確かな学力の育成
 - ①学力向上対策の推進
 - ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進
2. 校種間連携の推進
 - ①小学校・中学校連携の推進
 - ②中学校・市立川越高等学校連携の推進
3. グローバル化に対応する教育の推進
 - ①英語指導助手（AET）の配置事業の充実
 - ②小学校外国語活動の推進
 - ③小学校・中学校英語教育の充実
 - ④国際理解教育の推進
4. 情報教育の推進
 - ①ICT教育の推進
 - ②情報モラル教育の推進
 - ③コンピュータ施設・設備の充実と活用
5. 生徒指導の充実
 - ①いじめ防止対策の推進
 - ②不登校対策の推進
 - ③教育相談の充実
 - ④いきいき登校サポートプランの推進
6. 教職員の資質向上
 - ①経験者・特定研修の充実
 - ②管理職等研修の充実
 - ③専門研修の充実
 - ④若手・中堅教員の育成
 - ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
7. 学習環境の整備・充実
 - ①大規模改造工事等学校施設の整備の推進
 - ②普通教室への空調設備の設置
 - ③教育機会均等化のための支援
8. 学校給食の充実
 - ①給食内容の充実
 - ②学校給食施設の整備
9. 市立川越高等学校の改革・充実
 - ①市立川越高等学校教育環境の整備・充実

○方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

1. 家庭への支援
 - ①家庭教育の支援
 - ②学童保育の充実

2. 地域の教育力の向上
 - ①学校・家庭・地域の連携推進
3. 生涯学習を推進する基礎づくり
 - ①生涯学習を推進するための体制の充実
 - ②市民参加の体制の充実
4. 身近な学習施設の整備・運営
 - ①公民館の設置
 - ②既存公民館の整備・運営
5. 市立図書館の充実
 - ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実
 - ②図書館を活用した学習活動の推進
6. 博物館の整備・充実
 - ①博物館・蔵造り資料館の整備

○方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

1. 文化財の保護
 - ①文化財指定等による保護
 - ②河越館跡の整備・活用
 - ③山王塚古墳の整備
2. 文化芸術の振興
 - ①連携・協働による新たな文化芸術の創造
 - ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり
3. 美術館の充実
 - ①展覧会等の充実

○方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

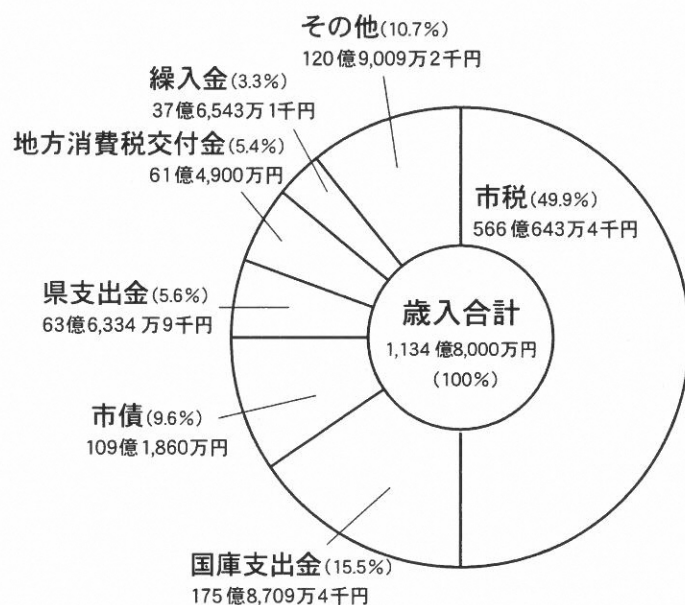
1. 国際感覚に優れた市民の育成
 - ①人材の発掘と育成
 - ②国際交流に係る市民団体等との協力と連携

○方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

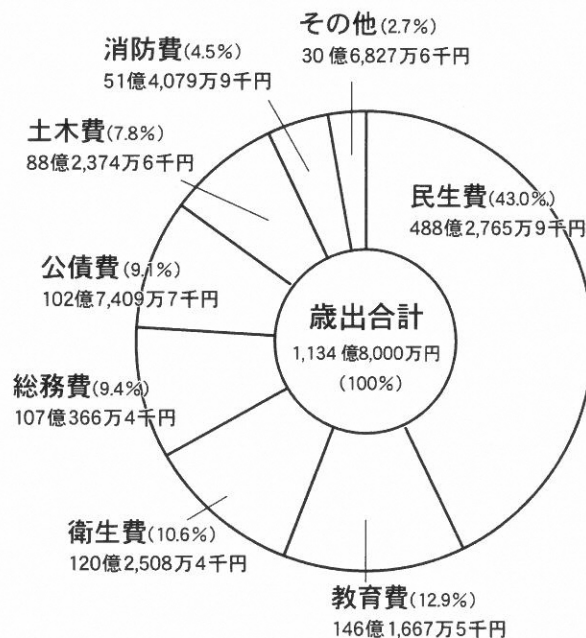
1. スポーツ活動の推進
 - ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成
 - ②スポーツ教室・大会等の充実
2. スポーツ環境基盤整備
 - ①スポーツ指導者等の養成・活用
 - ②スポーツ施設の整備・充実

教育財政

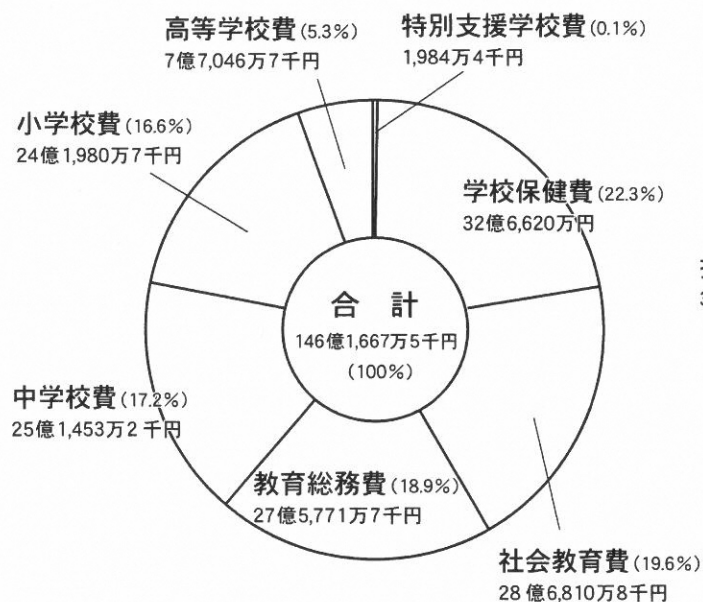
平成30年度 川越市一般会計歳入（当初予算）



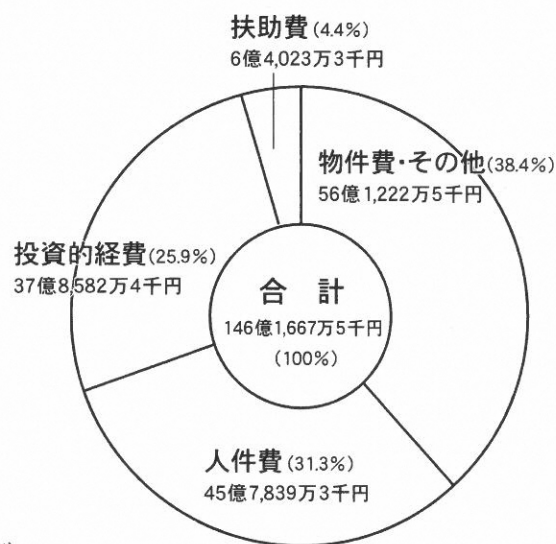
平成30年度 川越市一般会計歳出（当初予算）



平成30年度 教育費目的別当初予算の構成



平成30年度 教育費性質別当初予算の構成



平成 30 年度並びに平成 29 年度教育費当初予算(歳出)

(単位:千円・%)

費 目		30年度当初予算	29年度当初予算	比較増減額	対前年度増減率
一 般 会 計 総 額		113,480,000	110,990,000	2,490,000	2.2
教 育 費 総 額		14,616,675	12,530,647	2,086,028	16.6
項	目				
1. 教 育 総 務 費		2,757,717	2,572,483	185,234	7.2
	1. 教育委員会費	4,641	4,541	100	2.2
	2. 事務局費	1,471,926	1,464,127	7,799	0.5
	3. 幼稚園費	1,273,439	1,096,875	176,564	16.1
	4. 諸 費	7,711	6,940	771	11.1
2. 小 学 校 費		2,419,807	2,422,291	△2,484	△0.1
	1. 学校管理費	1,899,283	1,857,689	41,594	2.2
	2. 教育振興費	236,864	245,567	△8,703	△3.5
	3. 学校建設費	283,660	263,414	20,246	7.7
	南古谷小学校増築費	—	55,621	△55,621	皆減
3. 中 学 校 費		2,514,532	1,190,114	1,324,418	111.3
	1. 学校管理費	2,188,238	730,751	1,457,487	199.5
	2. 教育振興費	212,379	245,726	△33,347	△13.6
	3. 学校建設費	113,915	213,637	△99,722	△46.7
4. 高 等 学 校 費		770,467	705,627	64,840	9.2
	1. 高等学校総務費	770,101	701,803	68,298	9.7
	2. 教育振興費	366	3,824	△3,458	△90.4
5. 特別支援学校費		19,844	21,540	△1,696	△7.9
	1. 特別支援学校費	19,844	21,540	△1,696	△7.9
6. 社 会 教 育 費		2,868,108	2,375,718	492,390	20.7
	1. 社会教育総務費	874,703	877,993	△3,290	△0.4
	2. 学童保育費	798,751	667,254	131,497	19.7
	3. 人権教育費	8,844	8,542	302	3.5
	4. 文化財保護費	127,710	114,464	13,246	11.6
	5. 博物館管理費	82,369	74,543	7,826	10.5
	6. 公民館費	212,561	182,000	30,561	16.8
	7. 図書館費	294,770	297,422	△2,652	△0.9
	8. 蔵造り資料館耐震化事業費	117,600	39,100	78,500	200.8
	9. 仮称震ヶ関西公民館建設費	350,800	112,400	238,400	212.1
	南古谷学童保育室整備費	—	2,000	△2,000	皆減
7. 学 校 保 健 費		3,266,200	3,242,874	23,326	0.7
	1. 学校保健総務費	849,836	992,643	△142,807	△14.4
	2. 学校給食センター管理費	2,416,364	2,250,231	166,133	7.4

児童生徒 1 人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

種別 \ 年度	27		28		29(決算見込み)		30(当初予算)	
		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費
小 学 校	59,615	25,816	57,197	22,264	94,946	21,599	105,253	23,535
中 学 校	91,821	30,924	95,730	31,028	85,936	30,590	261,626	32,257
市 立 高 校	788,706	48,328	799,669	45,560	781,746	42,751	886,192	42,863
特別支援学校	352,513	84,455	726,220	214,911	423,602	118,032	413,417	121,292

平成 30 年度 主な事業

- オールマイティーチャーター配置事業
- 英語指導助手配置事業
- スクールソーシャルワーカー配置事業
- ネットパトロール事業
- スクールランチ作戦事業
- 小学生科学体験事業
- 小・中・大学連携理科ふれあい事業
- 理科実験助手派遣事業
- 小中学校普通教室空調設備整備
- 小中学校大規模改造
- タブレット端末導入及び校内 LAN 敷設
- 就学援助（小中学校）
- 学童保育室整備
- 蔵造り資料館耐震化
- 河越館跡物件補償調査
- 山王塚古墳調査
- 仮称霞ヶ関西公民館建設
- 市立川越高等学校特別教室等空調設備改修工事
- 市立川越高等学校体育館照明等落下防止改修工事



小中学校大規模改造



山王塚古墳調査



理科実験助手派遣事業

1. 教育総務課 Tel:049-224-6074 E-mail:kyoikusomu@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 育英資金の貸付制度

【平成30年度事業予定】

・経済的に教育費などの支出が困難な方に、資金の貸付を行う。

対 象 者	次の条件を満たしている方 ・市内に引き続き 6 か月以上住所を有する方 ・高等学校・中等教育学校(後期課程に限る)・高等専門学校・大学(短期大学を含む)・専修学校に入学する方、又は在学中の方 ・心身健全であり、かつ、学業成績の良好な方 ・学校長の推薦を受けられること			
貸付金額	区 分	貸 付 金 額		
	学資金（月額）	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国 公 立	13,000円
			私 立	20,000円
		高等専門学校		16,000円
		大学（短期大学を含む）		30,000円
	入学準備金	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国 公 立	150,000円
			私 立	280,000円
		高等専門学校		160,000円
大学（短期大学を含む）		360,000円		
手 続	貸付を希望する方は、教育委員会が定める期間内に、所定の書類を用意して教育委員会へ提出する。			
償 還	貸付を受けた方が卒業して 6 か月は据置期間とする。 据置期間終了後、貸付期間の 2 倍の期間によって償還しなければならない。			

【平成29年度事業実績】

過去3年間の貸付状況

(単位:人・円)

年度 種別	27		28		29	
	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額
学 資 金	113(37)	32,598,000	119(40)	36,156,000	118(33)	35,766,000
入 学 準 備 金	31	9,520,000	29	8,070,000	25	8,020,000

() 内は新規・内数

(2) 川越市大学奨学金支給事業

【平成30年度事業予定】

- ・学業成績が優秀な学生であって、経済的理由により大学（大学院及び短期大学を除く）における修学が困難なものに対して、奨学金を支給する。

申請対象者	次の条件をすべて満たしている方 ・申請時点において、市内に引き続き1年以上住所を有すること ・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）の最終学年又は、高等専門学校第3学年に在学していて修業年限が4年又は6年の大学（大学院及び短期大学を除く）へ翌年4月に進学すること ・世帯全員の所得額の合計（世帯所得）が基準額未満（注1）であること ・高等学校または高等専門学校に在籍していて、全科目評定平均が3.5（5段階評価）以上であること ・学校長の推薦を受けられること	
支給金額	区 分	支 給 金 額
	学資金（月額）	37,500円
	入学準備金	200,000円
募集人数	5名程度	
選 考	第1次選考（書類審査）、第2次選考（個人面接）にて奨学生を決定	

（注1）世帯所得の基準額

世帯人数	2人	3人	4人	5人以上
世帯所得額	340万円	380万円	450万円	490万円

【平成29年度事業実績】

支給状況

（単位：人・円）

年度 種別	29	
	支給者数	支給金額
学 資 金	0	0
入学準備金	5	1,000,000

※平成29年度に決定した奨学生に対する学資金は平成30年度予算より支給する

（３）教育委員会の点検・評価

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 主要な施策や事務事業の取組状況について、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。また、その結果に関する報告書を作成・公表する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成 28 年度対象）」を発行し、ホームページに公開した。（10 月）

（４）教育行政の基本方針と重点施策

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 「第二次川越市教育振興基本計画」（平成 28～32 年度）に基づき、5 つの方向性を川越市の教育行政の基本方針とし、今年度特に力を注ぐ重点施策を定め、公表している。

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 「平成 29 年度教育行政の重点施策」を策定し、ホームページに公開した。

（５）教育に関する広報

① 「市教委だより」の発行

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 本市の教育の現状や取組についてさまざまな角度から情報を提供するもので、年 3 回（6 月、11 月、2 月）発行している。

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 年 3 回（6 月、11 月、2 月）発行し、市内小中学校及び公民館等へ配布した。（合計 81,300 部発行）

② 「川越市の教育」の発行

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたもので、毎年 8 月に発行している。

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 8 月に発行し、関係機関及び審議会委員等へ配布した。（合計 600 部発行）

2. 教育財務課 Tel:049-224-6083 E-mail:kyoikuzaimu@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 就学援助

【平成 30 年度事業予定】

- ・経済的な理由により就学が困難な児童及び生徒の保護者に対して必要な援助を行うことによって、義務教育の円滑な実施に資する。

対象世帯	次の条件を満たしている世帯 ・平成 30 年度中に「生活保護が停止、または廃止」になった世帯 ・平成 30 年度に「世帯全員が住民税非課税」の世帯 ・児童扶養手当法による「児童扶養手当」を受給中の世帯 ・生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯			
援助内容	支給項目	支給金額（年額）		備 考
		小学生	中学生	
	新入学児童 生徒学用品費等	40,600 円	47,400 円	1 年生で 4 月が認定月の方
	学用品費等	1 年生：12,990 円	1 年生：24,590 円	5 月以降の認定者には、 (年額)/12×該当月数分を支給
		2～6 年生：15,220 円	2～3 年生：26,820 円	
	校外活動費(泊有)	上限：3,620 円	上限：6,100 円	交通費・見学科が支給対象
	修学旅行費	対象経費の実費		団体行動以外の経費、アルバム代などは対象外
	学校給食費	実 費		欠食等による減額分は対象外
	通学費	実 費		公共交通機関で通学区域外の特別支援学級に通学する場合のみ支給
医療費	医療券の交付 学校から治療の勧告を受けた指定の疾患のみ		認定後の事務については 教育指導課で取り扱う	
手 続	就学援助の受給を希望する保護者は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、認定審査に必要な書類を添付して教育委員会へ提出する。			

【平成 29 年度事業実績】

(単位：人・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
新入学児童生徒学用品費等	683	27,729,800	961	45,551,400	1,644	73,281,200
学用品費、通学用品費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)	2,883	38,026,664	1,697	40,129,084	4,580	78,155,748
校外活動費(宿泊を伴うもの)	441	1,729,810	240	1,267,870	681	2,997,680
修 学 旅 行 費	473	9,502,400	546	27,993,100	1,019	37,495,500
学 校 給 食 費	2,878	121,873,933	1,688	86,759,851	4,566	208,633,784
通 学 費	2	8,700	5	147,530	7	156,230
合 計		198,871,307		201,848,835		400,720,142

新入学児童生徒学用品費等は平成 30 年 3 月より早期支給を開始。

(単位：件・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象	支給額	対象	支給額	対象	支給額
医 療 費	63	397,441	11	85,927	74	483,368

(2) 小中学校施設の大規模改造事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・老朽化した学校施設の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等を計画的に実施する。

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	芳野小学校	外部改修
トイレ改修工事	広谷小学校	大便器の洋式化、床の乾式化、 配管改修
	野田中学校、高階西中学校	

【平成 29 年度事業実績】

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	川越小学校	外部改修
	砂中学校	
トイレ改修工事	南古谷中学校、山田中学校	大便器の洋式化、床の乾式化、 配管改修

(3) 小中学校普通教室空調設備整備

- ・平成 28 年度に小学校 3 校、平成 29 年度に小学校 15 校の普通教室等に空調設備を設置した。
平成 30 年度中に小学校 14 校と中学校 22 校の設置工事を実施し、全ての小中学校の普通教室等に空調設備を設置する予定である。

(1) 校種間連携教育

【平成30年度事業予定】

- ・川越市教育の一層の充実のため、小中学校等の校種間連携を進める。
- ・教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するために、定期的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

構成 小中連携 (下線は委嘱校)

グループ	学校名
1	川越第一中、初雁中、富士見中、 <u>山田中</u> 川越第一小、川越小、中央小、仙波小、月越小、今成小、 <u>山田小</u>
2	野田中、 <u>城南中</u> 、 <u>大東中</u> 、大東西中 <u>武蔵野小</u> 、 <u>新宿小</u> 、大塚小、泉小、 <u>大東東小</u> 、大東西小
3	芳野中、 <u>東中</u> 、南古谷中 芳野小、 <u>古谷小</u> 、南古谷小、牛子小
4	<u>高階中</u> 、砂中、福原中 <u>高階小</u> 、 <u>高階北小</u> 、福原小
5	<u>高階西中</u> 、寺尾中 高階南小、 <u>高階西小</u> 、寺尾小
6	<u>霞ヶ関中</u> 、 <u>霞ヶ関西中</u> <u>霞ヶ関小</u> 、 <u>霞ヶ関南小</u> 、霞ヶ関西小
7	<u>霞ヶ関東中</u> 、川越西中 <u>霞ヶ関北小</u> 、 <u>霞ヶ関東小</u> 、川越西小
8	名細中、 <u>鯨井中</u> 、 名細小、 <u>上戸小</u> 、広谷小

※ ブロックをまたいで接続校と連携する場合もある。

中高連携 (下線は委嘱校)

学校名
<u>市立川越高</u> 、 <u>城南中</u> 、 <u>霞ヶ関東中</u> 、 <u>川越西中</u> 、 <u>名細中</u>

中高特別支援教育連携

学校名
市立特別支援学校、初雁中、富士見中

※ 市立特別支援学校は、川越市の特別支援教育のセンターとして、他の小・中学校とも随時、必要に応じて連携する。

小中連携教育研究指定校 (下線は委嘱校)

学校名
<u>福原中</u> 、 <u>福原小</u> <u>霞ヶ関中</u> 、 <u>霞ヶ関小</u> 、 <u>霞ヶ関南小</u>

【平成29年度事業実績】

- ・異校種間での教職員の交流（合同研修等）や児童と中学生の交流が、質・量とも充実してきた。

(2) かわごえミドルリーダー研修**【平成30年度事業予定】**

・ミドルリーダーとしての教育に対する識見を高め、学校課題の分析と解決プランの立案、組織マネジメント、人材育成、危機管理等に必要な資質の向上を図ることを通して、学校運営を推進する人材を育成する。

- ① 年間9回、3年で計27回の研修を行う。1年だけの受講も可。
- ② 各年度の研修参加人数は30人程度とする。
- ③ 「かわごえ異業種体験研修」に替わり平成27年度より始まり、今年度4年目を迎える。

【平成29年度事業実績】

・年間9回の研修を実施し、20人が参加した。

(3) オールマイティーチャーター配置事業**【平成30年度事業予定】**

・学校における課題に応じて教員を配置し、生徒指導体制の充実や学力向上に向け、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進する。

【平成29年度事業実績】

・小学校3校に3人、中学校11校に11人、計14人を配置した。

(4) 地域人材活用事業**【平成30年度事業予定】**

・川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。

【平成29年度事業実績】

- ① 実施回数……332回
- ② ご協力いただいた地域の方々……延べ610人
- ③ 事業の一例……読み聞かせ・農業体験指導・和楽器演奏・お囃子指導・中学校運動部活動指導
中学校吹奏楽指導・小学校クラブ活動指導、地域の学習・学校行事の支援 等

(5) 日本語指導ボランティア派遣事業**【平成30年度事業予定】**

・小・中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象に、日本語指導ボランティアを派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解を深め、学校生活により順応させることを図る。

【平成29年度事業実績】

- ① 市内小中学校に在籍する児童生徒49人にボランティア43人を派遣した。
- ② 派遣回数は延べ925回であった。

2. 教育指導課 Tel:049-224-5483 E-mail:kyoikushido@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 川越市小・中学校児童生徒健全育成事業「スクールランチ作戦事業」

【平成 30 年度事業予定】

- ・学級がうまく機能しない状況や非行・問題行動、不登校児童生徒の増加など、生徒指導上の諸課題への対応と児童生徒一人ひとりに細やかな指導・支援を行うために、市内小・中学校に生徒指導推進員（スクールランチ）を配置し、学校運営の補助を行い、児童生徒に対し適切な援助を行うものである。

スクールランチは、校長の指揮監督の下に、概ね以下の活動を行う。

- ① 児童生徒への支援、教師の補助
- ② 学校運営上の支援
- ③ その他校長が必要と認める教育活動等の支援

【平成 29 年度事業実績】

- ・スクールランチ配置状況

I 期 28 人 37 校配置 II 期 28 人 39 校配置 III 期 28 人 44 校配置

(2) 川越市中学生社会体験事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・地域の中で社会体験活動や多くの人々とのふれあいを通して、みずみずしい感性や社会性、自立心を中学生に養うとともに、勤労観や働く人としての基礎的・基本的な資質や能力を育成し、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力をはぐくむことをねらいとする。

- ① 実施対象……中学校第 1 学年または第 2 学年の生徒
- ② 実施場所……学区内の事業所を最優先とする。
- ③ 実施期間……各学校が設定した 2～3 日間

【平成 29 年度事業実績】

- ・2,694 人の生徒が延べ 843 事業所において、学校では経験できない体験を積んだ。

(3) トップアスリートふれあい事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを児童が実感するとともに、日常生活の中で主体的に運動・スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。

- ① 体育の授業やクラブ活動における指導及びふれあい活動
- ② 全校の朝マラソンや持久走大会に向けての指導及びふれあい活動

【平成 29 年度事業実績】

- ・実施校 市内小学校 6 校（川越第一小、仙波小、大塚小、大東東小、上戸小、広谷小）
- ・参加児童数 1,704 人
- ・協力大学 東洋大学

（４）科学わくわくラーニングプログラム～①小学生科学体験事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・各市立小学校 6 年生の児童を対象に、講演会、実験・実習、施設見学等の体験活動を実施し、科学への興味・関心を醸成する。（夏季休業中に実施）
- ① オリエンテーション、専門家等による講演会
- ② 小・中学校理科教員の指導による各種の実験・実習
- ③ 科学施設見学及び体験学習

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 7 月 21 日・22 日・25 日の 3 日間にわたって開催
- ・ 国立大学法人埼玉大学教育学部小倉康先生による講演「科学技術に関わる職業とは」
- ・ 実験、観察実習「液体窒素で－200 度の世界を体験しよう」「ペットボトル顕微鏡をつくろう」
- ・ 日本科学未来館見学

（５）科学わくわくラーニングプログラム～②理科実験助手派遣事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。（小学校 15 校、中学校 12 校）
- ① 理科の実験・実習の準備や補助
- ② 理科室・理科準備室の整備等

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 16 人の理科実験助手を、小学校 16 校に配置
- ・ 16 校で合計 480 回（1 回につき 4 時間）派遣

（６）科学わくわくラーニングプログラム～③小・中・大学連携理科ふれあい事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・ 理科の授業等に大学理系学部の教員・大学院生・大学生を派遣し、最新の方法で実験や観察を行い、児童生徒の興味・関心、意欲を醸成する。（3 大学と連携 各市立小・中学校長からの申請に基づき、必要に応じて配置）
- ① 授業内容に応じた実験・観察、発展的な実験・観察
- ② 特別活動、総合的な学習の時間等における、児童生徒の興味・関心に応じた実験・観察

【平成 29 年度事業実績】

- ・ 東洋大学、城西大学、埼玉大学の 3 大学からの協力を得て、7 人の講師・協力者を招へい
- ・ 小学校 13 校で事業実施
- ・ 645 人の児童生徒が参加

(7) 川越市中中学生学力調査

【平成 30 年度事業予定】

- ・義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。
- ① 調査対象・・・全市立中学校 22 校の第 1 学年及び第 3 学年生徒全員
- ② 調査対象教科・・・国語・数学・社会・理科・英語
- ③ 調査実施予定日・・・第 1 学年：1 月 10 日
第 3 学年：第 1 回 9 月 6 日、第 2 回 10 月 1 日、第 3 回 11 月 7 日

【平成 29 年度事業実績】

- ・第 3 学年を対象に、第 1 回調査を 9 月 7 日、第 2 回調査を 11 月 2 日に実施した。

(8) 学校図書館図書整理員配置

【平成 30 年度事業予定】

- ・学校図書館教育の充実に図るために、臨時事務職員（図書整理員）を配置する。図書整理員は、校長の指導の下に、概ね以下の活動を行う。
- ① 学校図書館図書の受け入れ・廃棄・配架・貸し出し・返却等の事務
- ② 学校図書館の美化・整理事務
- ③ 児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供
- ④ 児童生徒や教職員への資料提供

【平成 29 年度事業実績】

- ・市立小・中・特別支援学校の全校に図書整理員を配置（合計 30 人）
- ・図書整理員の研修会を年 3 回開催

(9) ネットパトロール事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・市内の全市立中・高等学校を対象に、生徒をネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視をするとともに、24 時間体制でいじめ等の相談や情報提供を受け付けるインターネット上の窓口を開設し、適切に対処する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・市内の全市立中学校 22 校、市立高等学校を対象に、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視を通年で行った。

・ 179 件の報告

個人情報の開示（本人）	157 件	個人情報の開示（他人）	5 件
体罰の疑い	1 件	特定個人への誹謗中傷	2 件
教職員に対する苦情	1 件	不適切な行動	5 件
不適切な内容の書き込み	1 件	不適切な画像の掲載	1 件
学校への反発	1 件	教職員に対する中傷	5 件

※すべての学校に報告、指導・対応済み

学校保健

① 平成 30 年度学校保健関係行事

○ 児童生徒定期健康診断	(4月～6月)
○ 児童生徒心臓検診	(4月～6月)
○ 教職員健康診断	(4月～8月)
○ 保健主事研修会・養護教諭研修会	(4月～3月)
○ 学校飲料水検査	(5月)
○ 普通救命講習会	(5月)
○ B型肝炎予防接種(養護教諭)	(5月～3月)
○ 学校環境衛生一斉検査	(前期6月～10月、後期1月～3月)
○ 学校プール水質検査	(6月)
○ 児童生徒脊柱側弯検査	(6月)
○ 川越市学校保健会総会及び講演会	(7月)
○ 小児生活習慣病予防検診	(7月～9月)
○ 教室等の空気検査	(8月)
○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会	(8月)
○ 応急手当普及員講習会	(8月)
○ 学校保健広報「わかあゆ」発行	(9月・2月)
○ 学校歯科保健優良校地区審査会	(9月)
○ 砂場の細菌検査	(10月)
○ 就学時健康診断	(10月～11月)
○ 歯科保健指導	(10月～12月)
○ 歯科保健指導者研修会	(11月)
○ 埼玉県学校健康教育推進大会	(1月)
○ 学校保健会理事会	(3月)

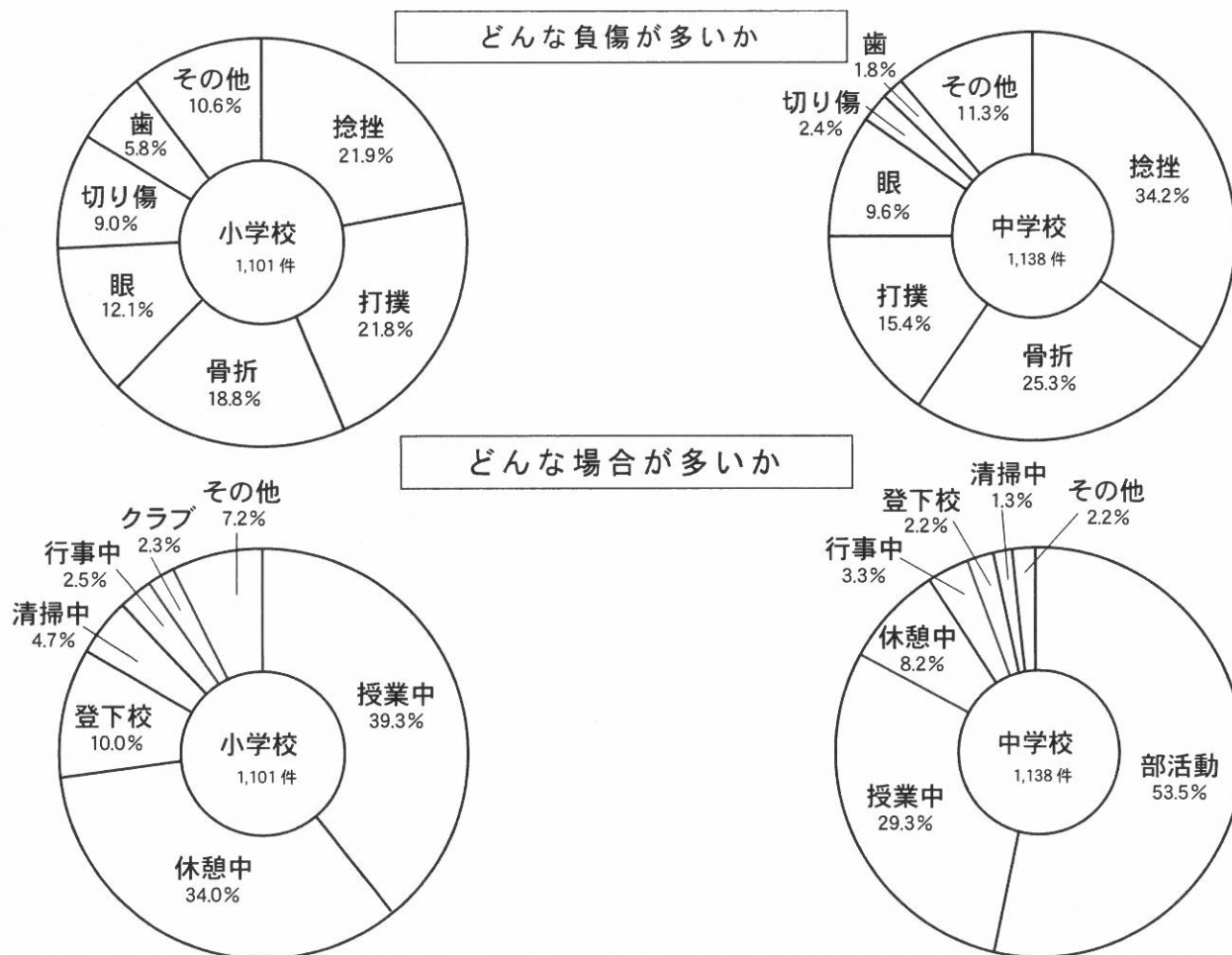
② 平成 29 年度日本スポーツ振興センター災害共済給付状況（医療費）

（単位：円）

月別	小 学 校		中 学 校		特別支援学校・市立高校		件数計	金 額 計
	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額		
4	182	1,232,762	139	1,203,865	40	365,854	361	2,802,481
5	170	1,248,342	139	1,108,251	25	163,826	334	2,520,419
6	134	811,912	116	1,019,434	17	103,328	267	1,934,674
7	111	660,752	120	1,122,844	9	234,068	240	2,017,664
8	112	632,505	177	1,652,793	21	210,792	310	2,496,090
9	163	1,042,235	226	1,359,795	12	91,498	401	2,493,528
10	57	341,744	105	567,642	10	299,875	172	1,209,261
11	126	924,655	170	1,342,386	20	441,173	316	2,708,214
12	82	780,850	123	770,558	27	155,143	232	1,706,551
1	98	624,897	182	1,687,438	24	504,891	304	2,817,226
2	155	878,998	131	937,330	41	355,971	327	2,172,299
3	103	618,005	112	1,055,523	24	213,000	239	1,886,528
計	1,493	9,797,657	1,740	13,827,859	270	3,139,419	3,503	26,764,935

※平成 25 年度給付総計 4,097 件 24,460,711 円
 平成 26 年度給付総計 3,892 件 28,789,434 円
 平成 27 年度給付総計 3,456 件 25,394,569 円
 平成 28 年度給付総計 3,314 件 25,134,273 円

③ 平成 29 年度 事故発生件数（日本スポーツ振興センターにかかわる事故による）



④ 児童生徒の体位

(平成 29 年度)

性別	市 県 国 別	項目 学 校 年 別	身長 (cm)				体重 (kg)			
			市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値	市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値
男	小 学 校	1	116.2	4.9	116.5	116.5	21.3	3.2	21.4	21.4
		2	122.3	5.3	122.9	122.5	24.1	4.1	24.3	24.1
		3	128.1	5.5	128.6	128.2	27.2	5.3	27.1	27.2
		4	133.1	5.7	133.4	133.5	30.4	6.5	30.5	30.5
		5	138.9	6.2	138.9	139.0	34.2	7.4	34.2	34.2
		6	144.4	6.9	145.5	145.0	37.6	8.0	38.7	38.2
	中 学 校	1	152.0	8.2	152.5	152.8	43.2	9.6	43.8	44.0
		2	159.6	7.8	159.7	160.0	48.5	9.7	48.6	49.0
		3	165.0	6.7	165.3	165.3	53.2	9.5	53.5	53.9
	高 校	1	169.0	—	168.0	168.2	60.4	—	59.4	58.9
		2	169.5	—	170.2	169.9	60.2	—	61.2	60.6
		3	171.7	—	170.2	170.6	61.6	—	62.1	62.6
	特 別 支 援	1	162.9	—	—	—	57.1	—	—	—
		2	165.8	—	—	—	63.9	—	—	—
		3	168.1	—	—	—	59.8	—	—	—
女	小 学 校	1	115.5	4.8	115.7	115.7	21.0	3.2	20.9	21.0
		2	121.3	5.3	122.1	121.5	23.4	3.8	23.7	23.5
		3	127.5	5.7	127.8	127.3	26.8	4.9	26.6	26.4
		4	133.2	6.1	133.4	133.4	30.2	5.9	30.0	29.9
		5	140.0	6.9	139.8	140.1	34.0	7.0	33.8	34.0
		6	146.7	6.9	147.1	146.7	38.9	7.7	38.8	39.0
	中 学 校	1	151.6	5.9	151.6	151.8	43.5	7.8	43.2	43.6
		2	154.9	5.6	154.9	154.9	47.7	8.0	46.7	47.2
		3	156.4	5.1	156.7	156.5	50.1	7.2	49.6	50.0
	高 校	1	157.6	—	157.4	157.1	51.8	—	52.4	51.6
		2	157.9	—	157.3	157.6	52.3	—	52.5	52.6
		3	159.1	—	158.4	157.8	54.0	—	53.4	53.0
	特 別 支 援	1	154.9	—	—	—	49.4	—	—	—
		2	154.3	—	—	—	49.3	—	—	—
		3	154.1	—	—	—	55.3	—	—	—

※県・全国の平均値は、平成 29 年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。

※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の一部を抽出。市は全児童生徒。

⑤ 児童生徒の「新体力テスト」平均値

(平成 29 年度)

項目名	学 校		小 学 校						中 学 校		
	学 年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
50m 走 (秒)	男子	川越市	11.56	10.81	10.20	9.64	9.31	8.91	8.56	7.87	7.49
		県	11.47	10.63	10.08	9.65	9.26	8.87	8.52	7.88	7.47
	女子	川越市	11.86	11.13	10.50	10.00	9.55	9.10	8.98	8.62	8.56
		県	11.78	10.92	10.37	9.92	9.49	9.09	8.96	8.61	8.54
立幅とび (cm)	男子	川越市	113.56	124.62	136.78	146.25	155.00	164.62	178.16	195.57	209.90
		県	116.58	128.46	139.23	148.07	157.25	167.35	181.44	200.13	214.28
	女子	川越市	106.31	118.07	130.00	139.75	150.70	159.58	165.04	170.62	175.33
		県	109.45	121.42	132.64	142.32	152.01	161.32	168.20	175.74	177.94
ボール投げ (m)	男子	川越市	8.19	10.87	14.36	18.16	21.69	24.51	18.25	21.70	24.10
		県	8.33	11.35	14.74	18.26	21.65	24.70	18.06	21.41	24.38
	女子	川越市	5.81	7.42	9.71	11.81	13.71	15.49	11.83	13.45	14.55
		県	5.89	7.75	9.71	11.80	13.98	16.03	12.06	13.93	15.00
握力 (kg)	男子	川越市	9.13	10.69	12.64	14.45	16.46	19.02	23.30	28.69	33.87
		県	9.34	11.00	12.79	14.59	16.62	19.39	23.91	29.61	34.74
	女子	川越市	8.77	10.11	11.96	13.93	16.13	19.27	21.73	24.42	25.92
		県	8.83	10.45	12.13	13.98	16.43	19.42	22.13	24.85	26.28
上体起こし (cm)	男子	川越市	12.53	15.76	18.06	20.87	22.51	23.46	26.14	30.70	32.96
		県	12.64	15.85	18.08	20.10	21.99	23.68	26.33	30.38	32.97
	女子	川越市	11.60	15.16	17.18	19.36	21.44	22.36	23.09	26.73	28.35
		県	12.09	15.26	17.35	19.37	21.13	22.41	23.85	27.21	28.49
長座体前屈 (cm)	男子	川越市	26.52	28.14	30.32	33.26	33.74	36.57	41.13	46.72	50.27
		県	26.75	28.92	30.80	32.43	34.70	37.05	42.27	47.60	51.50
	女子	川越市	29.09	31.12	33.99	36.92	38.64	41.92	44.47	48.25	51.27
		県	29.29	31.84	34.30	36.45	39.44	42.45	46.41	49.97	52.11
反復横跳び (回)	男子	川越市	28.14	31.55	35.60	41.56	44.50	47.32	48.81	52.65	54.83
		県	28.68	32.78	36.91	41.12	44.73	47.72	49.55	53.37	56.08
	女子	川越市	26.97	29.94	33.57	39.01	42.54	44.99	45.22	46.88	47.76
		県	27.43	31.25	35.17	39.23	42.86	45.48	46.25	48.19	48.95
20m シャトルラン (指数)	男子	川越市	19.99	29.98	39.50	49.75	56.76	64.59	—	—	—
		県	22.66	32.74	41.40	50.21	58.10	65.85	—	—	—
	女子	川越市	18.18	24.27	31.52	38.42	46.71	53.70	—	—	—
		県	19.68	26.61	33.03	40.43	48.20	54.92	—	—	—
持久走 (分秒)	男子	川越市	—	—	—	—	—	—	6'55"38	6'11"43	5'59"42
		県	—	—	—	—	—	—	6'48"77	6'14"29	6'01"01
	女子	川越市	—	—	—	—	—	—	4'52"24	4'38"10	4'37"31
		県	—	—	—	—	—	—	4'47"00	4'34"64	4'36"42

※小学校は、20m シャトルラン。中学校は、持久走。

※持久走の距離は、男子が 1,500m、女子が 1,000m。

3. 学校給食課 Tel:049-223-6035 E-mail:gakokyusyoku@city.kawagoe.saitama.jp

《菅間学校給食センター》

- ・所在地……川越市菅間 18-9
- ・設 立……平成 17 年 8 月
- ・給食規模……12,000 食
- ・対象学校……小学校 20 校
- ・敷地面積……9,908.41 m²
- ・建物面積……5,699.60 m²



《今成学校給食センター》

- ・所在地……川越市今成 2-35-5
- ・設 立……昭和 44 年（平成 5 年改築）
- ・給食規模……6,000 食
- ・対象学校……中学校 11 校
- ・敷地面積……5,476.01 m²
- ・建物面積……3,272.11 m²



《菅間第二学校給食センター》

- ・所在地……川越市菅間 18-1
- ・設 立……平成 29 年 8 月
- ・給食規模……12,000 食
- ・対象学校……小学校 12 校・中学校 11 校・特別支援学校 1 校
- ・敷地面積……13,061.84 m²
- ・建物面積……7,370.47 m²



平成 30 年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

(平成 30.5.1 現在)

センター名	給食数	小・中別	対 象 校
菅間学校給食センター	11,871食	小学校 20校	川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田
菅間第二学校給食センター	7,323食	小学校 12校	新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原・霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細
	4,787食	中学校 11校 特別支援学校 1校	初雁・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・砂・寺尾・福原・山田・特別支援学校
今成学校給食センター	4,340食	中学校 11校	川越第一・富士見・野田・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井
合 計	28,321食	55 校	

(1) 学校給食・食育の充実

① 食育の推進

【平成 30 年度事業予定】

- ・創意工夫を生かした楽しい食事の場を提供し、児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図る。
- ・学校給食を通して望ましい食習慣、食べる物に対するありがたさ、食事ができることへの感謝の気持ちを培い、好ましい人間関係の育成に努める。

【平成 29 年度事業実績】

- ・栄養士が市内小学校を訪問し、2 年生約 3,000 人を対象に食に関する指導を年 2 回実施した。

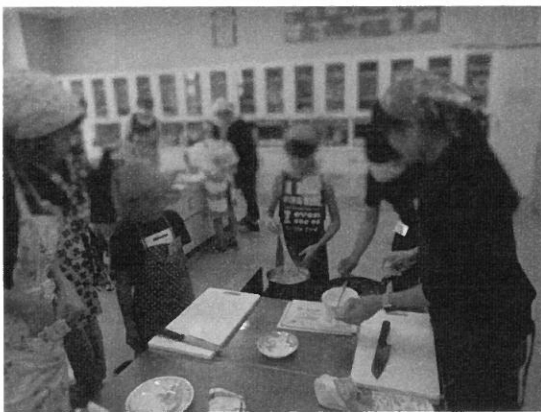
② 給食指導、給食への理解

【平成 30 年度事業予定】

- ・学校給食を通して家庭・地域との連携を図り、食に関する指導の推進に努める。
- ・児童生徒の食生活の基本である家庭との連携を図るため、給食内容や食生活の指導等を中心とした「給食だより」や広報誌「いきいき」などを発行する。
- ・親子で参加する夏休み料理教室、農産物の生産現場や食品加工などの現場を見学する食の探検隊等を開催する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・「給食だより」を年 5 回発行、広報誌「いきいき」を年 1 回発行した。
- ・夏休み料理教室を 8 月、食の探検隊を 11 月に開催した。



夏休み料理教室



食の探検隊

③ 試食会

【平成 30 年度事業予定】

- ・児童生徒の保護者に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実を図るために実施する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・47 回の開催で約 1,900 人が参加した。

④ 地場農産物

【平成 30 年度事業予定】

- ・お米をはじめとして、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、枝豆、とうもろこしなどの川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実にも努める。

【平成 29 年度事業実績】

- ・川越産米の使用実施は約 245 t であり、使用割合は 100% である。
- ・地場農産物や旬の食材を導入するなど、特色ある献立の充実に努めた。（平成 29 年度は米、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、枝豆、とうもろこしなど 18 品目の川越産農産物を使用した。）

⑤ 学校給食施設の整備

【平成 30 年度事業予定】

- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの施設設備の改修を計画的に実施する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・（仮称）川越市新学校給食センター整備運営事業については、7 月に建設工事を完了し、9 月から学校給食の提供を開始した。
- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの施設設備の改修を計画的に実施した。

⑥ 食材の安全確保、学校給食食材の放射性物質検査

【平成 30 年度事業予定】

- ・安全、安心でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努める。
- ・学校給食の安全性について市民の皆様にも更に安心していただくため、食材の放射能検査機器を用いて、毎日 3 品目程度の食材と 1 食分の完成品について、放射性物質の自主検査を実施する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・566 品目の食材と 189 食分の完成品について放射性物質の自主検査を実施した結果、すべて不検出となっている。

学校給食費

- ・給食費は、金融機関による口座引き落とし（一部納付書払い）により、児童、生徒の保護者から徴収している。

① 学校給食費

区 分	月 額	年 額	徴収月数	給食日数	1食当たり単価	備 考
小学校	4,350円	47,850円	11か月	188日	254円52銭	平成27年4月改定
中学校	5,250円	57,750円	11か月	188日	307円18銭	平成27年4月改定

② 1食当たり単価（保護者負担額）

区 分	主 食	牛 乳	副 食	計	備 考
小学校	47円86銭	200cc 52円27銭	154円39銭	254円52銭	平成27年4月改定
中学校	60円83銭	200cc 52円27銭	194円08銭	307円18銭	平成27年4月改定

学校給食摂取基準

- ・学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。

現行の基準は平成 25 年 4 月に改定され、次のように定められている。

区 分	小 学 校 児 童 の 場 合			中学校生徒の場合
	低学年 (6～7 歳)	中学年 (8～9 歳)	高学年 (10～11 歳)	
エネルギー (kcal)	530	640	750	820
たんぱく質 (g)	16～26	18～32	22～38	25～40
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の 25～30%			
ナトリウム (食塩相当量) (g)	2 未満	2.5 未満	2.5 未満	3 未満
カルシウム (mg)	300	350	400	450
鉄 (mg)	2	3	4	4
ビタミン A ($\mu\text{g RE}$)	150	170	200	300
ビタミン B 1 (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミン B 2 (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミン C (mg)	20	20	25	35
食物繊維 (g)	4	5	6	6.5

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取について配慮すること。

マグネシウム…児童(6～7 歳)70 mg・(8～9 歳)80 mg・(10～11 歳)110 mg、生徒(12～14 歳)140 mg

亜鉛……………児童(6～7 歳)2 mg・(8～9 歳)2 mg・(10～11 歳)3 mg、生徒(12～14 歳)3 mg

4. 教育センター Tel:049-235-7591 E-mail:kyoikucenter@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 名 称 川越市立教育センター
- (2) 所在地 川越市古谷上6083-10 (電話 049-235-7591・ファクス 049-230-1023)
- (3) 沿 革
- | | |
|-----------|--|
| 昭和56年8月1日 | 川越市立教育研究所準備室を設置する。 |
| 昭和61年4月1日 | 川越市立教育研究所を開設する。 |
| 平成12年4月1日 | 川越市教育総合相談センター（リバーラ）を開設する。 |
| 平成15年4月1日 | 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。 |
| 平成19年4月1日 | 組織改編に伴い係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。 |
| 平成21年4月1日 | 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所（旧古谷東小）施設とする。 |
| 平成22年4月1日 | 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室（リバーラ）を設置する。 |
| 平成27年4月1日 | いじめ相談直通電話を教育センター分室（リバーラ）から移設する。 |

(4) 業務内容

＜センター研修及び学校の要請に基づく研修に関すること＞

- ① 各経験者研修（初任者、5年、中堅教諭等、20年）や各教科研修等の企画・運営

＜教育に関する専門的、技術的事項の調査研究に関すること＞

- ① 学力向上に関する調査・研究
- ② 情報教育に関する調査・研究
- ③ 小学校外国語活動・中学校英語に関する調査・研究
- ④ 不登校対応に関する調査・研究
- ⑤ 特別支援教育推進に関する調査・研究

＜教育に関する資料の収集及び提供に関すること＞

- ① 図書、研究物の収集・整理に関すること
- ② 学習指導関係資料の収集・整理に関すること
- ③ 雑誌、パンフレット等の収集・整理に関すること
- ④ 視聴覚教材の収集・整理に関すること
- ⑤ 上記の資料等の利用、提供に関すること

(1) 教職員の資質向上

【平成30年度事業予定】

- ・経験者研修、特定研修、専門研修、教育フェスタKAWAGOEの充実を図る。

【平成29年度事業実績】

平成29年度研修会実施一覧

☆ 新規研修

分類		研修会名	実施月	対象	主催	日数	延べ参加人数
1 経験者研修	初任者研修	川越市立小学校初任者研修	通年	教諭等	市	19	836
		川越市立中学校初任者研修	通年	教諭等	市	19	475
		川越市立川越高等学校初任者研修	通年	教諭等	県	-	-
		川越市立特別支援学校初任者研修	通年	教諭等	県	-	-
		川越市立学校初任者栄養教諭研修	通年	栄養教諭	県	-	-
	新規採用等 教職員研修	新規採用養護教員研修	通年	養護教諭	県	-	-
		新規採用学校栄養職員等研修	通年	学校栄養職員	県	-	-
		新任学校事務職員研修会	4～7月	学校事務職員	県	-	-
		新任転入等養護教諭研修会	4月	養護教諭	市	1	8
		新任転入等学校事務職員研修会	6, 7, 9月	学校事務職員	市	3	21
		公立小中学校等臨時的任用教員研修会	7月	臨時的任用教員	市	1	244
	教職員経験者 研修	指導力スキルアップ研修会（川越市立小・中学校2年 経験者研修）	5～2月	教諭等	市	2	140
		川越市立小学校5年経験者研修	5～2月	教諭等	市	10	420
		川越市立中学校5年経験者研修	5～2月	教諭等	市	10	210
		川越市立川越高等学校5年経験者研修	6～12月	教諭等	県	-	-
		川越市立特別支援学校5年経験者研修	6～12月	教諭等	県	-	-
		養護教員5年経験者研修	4～10月	養護教諭	県	-	-
		学校栄養職員等5年経験者研修	4～10月	学校栄養 職員等	県	-	-
		川越市立小学校10年経験者研修	5～2月	教諭等	市	4	60
		川越市立中学校10年経験者研修	5～2月	教諭等	市	4	56
		川越市立川越高等学校10年経験者研修	通年	教諭等	県	-	-
		川越市立特別支援学校10年経験者研修	通年	教諭等	県	-	-
		養護教員10年経験者研修	通年	養護教諭	県	-	-
		学校栄養職員等10年経験者研修	通年	学校栄養 職員等	県	-	-
		川越市立学校20年経験者研修	5～2月	教諭等	市	2	14
2 特定研修	主幹教諭・教務主任研修	主幹教諭・教務主任合同研修会	5, 1月	主幹教諭・教務主任	市	2	66
	学校事務職員研修	学校事務職員研修会	8月	学校事務職員	市	1	60
	学校栄養職員等研修	栄養教諭・学校栄養職員研修会	7月	栄養教諭・学 校栄養職員	市	1	15
	初任者研修拠点校指導 教員研修	拠点校指導教員研修会	4, 6, 10, 11, 2月	拠点校指導教 員等	市	6	57
	学校保健	養護教諭研修会	4, 7, 8, 10, 3月	養護教諭	市	5	247
		保健主事研修会	4, 8月	保健主事	市	2	100
		学校環境衛生検査器具取扱い講習会	8月	新任・転入養 護教諭・保健	市	1	20
		就学時健康診断等に関する講習会	8月	担当者等	市	1	62
		学校歯科保健指導者講習会	11月	保健主事	市	1	50
		普通救命講習会	5月	教諭等	市	2	51
		学校プール管理講習会	5月	教諭等	市	1	54
	応急手当普及員	応急手当普及員講習会	8月	教諭等	市・消	1	15
		応急手当普及員再講習	8月	教諭等	市・消	1	14
	道徳教育	道徳教育推進教師研修会	5, 2月	道徳教育推進教師 等	市	2	50
	特別活動	特別活動研修会	8月	教諭等	市	1	63
	特別支援教育	特別支援教育コーディネーター研修会	4, 8, 2月	特別支援教育コー ディネーター等	市	4	195
		就学相談担当者研修会	4月	就学相談担当者等	市	1	52
		特別支援学級担任研修会	7月	特別支援学級担任	市	1	61
		通級指導教室担当者研修会	4, 8, 3月	通級指導教室担当 者	市	3	33
		特別支援学級担任等養成研修会	5, 8, 10, 2月	通常の学級担任等	市	5	20

分類		研修会名	実施月	対象	主催	日数	延べ参加人数
2 特定研修	特別支援教育 新担当教員研修	特別支援学級新担当教員研修会	5～1月	教諭等	県	－	－
		通級指導教室新担当教員研修会	4～2月	教諭等	県	－	－
	教育相談	学校教育相談コンサルテーション研修会	6, 10月	教育相談担当者等	市	2	108
	情報教育	情報化推進研修会 *保護者40名参加	10月	情報化推進リーダー 保護者等	市	1	49
		学校ホームページ更新研修会	4月	情報教育主任等	市	2	21
	進路指導・キャリア教育	進路指導・キャリア教育研修会	8月	担当者等	市	1	50
	学力向上研修	学力向上研修会	5月	主幹教諭・ 教務主任等	市	1	53
	体育・保健体育科	保健体育科指導力向上研修会	10月	教諭等	市	2	34
		中・高等学校体育実技指導者講習会	5, 6月	保健体育科教諭等	県	－	－
		体力向上全体研修会	2月	体育・保健体 育主任等	市	1	84
		小学校体育実技指導法講習会 [水泳]	6月	教諭等	市	1	33
	生徒指導	生徒指導主任研修会	7月	生徒指導主任等	市	1	47
		薬物乱用防止教育研修会	5月	生徒指導主 任・保健主事	市	1	27
	人権教育	人権教育主任研修会	5月	人権教育主任等	市	1	56
		人権教育授業研究会	10月	教科主任等	市	2	53
		男女平等教育研修会「隔年での参加：学校番号奇数」	7月	教務主任等	市	1	28
	環境教育	環境教育研修会 「隔年での参加：学校番号 偶数」	7月	環境教育主任等	市	1	27
	小学校外国語活動	小学校外国語活動指導者研修会	8, 10月	教諭等	市	1	33
	英語科	英語科指導力向上研修会	7月	教諭等	市	2	42
		小学校外国語活動授業力アップ研修会	5月	教諭等	市	1	20
	幼年期教育	子どものよりよい成長を考える研修会	8月	教諭等	市	1	111
	学習指導	市立川越高等学校教員進学指導力向上研修会	8月	市立高等学校教諭	市	1	1
	安全教育	安全教育研修会	7月	安全教育主任等	市	1	53
	動物飼育	小学校動物飼育講習会	6月	教諭等	市	1	28
	地域学習推進	川越の歴史を学ぶティーチャーズセミナー	8月	教諭等	市	1	56
		博物館活用指導者研修会	11月	教諭等	市	1	46
	特色ある学校づくり推 進	かわごえミドルリーダー研修会	5～1月	教諭等	市	9	180
	非常勤職員等 研修	特別支援教育支援員(自立支援サポーター)研修会	5, 7月	支援員	市	2	60
		特別支援教育支援員(臨時指導員・看護師)研修会	4, 7月	支援員	市	2	89
		特色あるさわやか相談室づくり研修会	4, 7, 12月	相談員	市	3	66
		スクールソーシャルワーカー研修会	4, 6, 8, 10, 2月	スクールソーシ アルワーカー	市	5	30
		学校図書館図書整理員研修会	4, 10, 1月	図書整理員	市	3	90
		英語指導助手研修会	通年	英語指導助手	市	8	56
		授業力アップ研修会	5, 9月	教諭等	市	2	65
3 専門研修	国語科	国語科授業づくり研修会(国語力向上コース)	7月	教諭等	市	1	32
		国語科授業づくり研修会(読書活動コース)	7月	教諭等	市	1	18
	社会科	社会科授業づくり研修会(小学校コース)	8月	教諭等	市	1	14
		社会科授業づくり研修会(中学校コース)	8月	教諭等	市	1	11
	算数・数学科	算数・数学科授業づくり研修会(小中合同コース)	8月	教諭等	市	1	29
		算数・数学科授業づくり研修会(校種別コース)	7月	教諭等	市	1	25
	理科	理科授業づくり研修会(小学校コース)	8月	教諭等	市	1	15
		理科授業づくり研修会(中学校コース)	8月	教諭等	市	1	9
		理科授業づくり研修会(応用コース)	7月	教諭等	市	1	16
		理科指導力向上研修会	7月	教諭等	市	1	21

Ⅱ 学校教育 教育センター

分類		研修会名	実施月	対象	主催	日数	延べ参加人数
3 専門 研修	英語科	小学校外国語活動授業づくり研修会	8月	教諭等	市	1	10
		英語科授業づくり研修会（中学校）	8月	教諭等	市	1	7
		英会話自主研修会（小学校） ☆	8月	教諭等	市	3	8
		英会話初級研修会（小学校） ☆	8月	教諭等	市	1	15
		英会話中・上級研修会（中学校） ☆	8月	教諭等	市	1	7
	音楽科	音楽科授業づくり研修会（小学校）	8月	教諭等	市	2	42
		音楽科授業づくり研修会（中学校）	8月	教諭等	市	2	27
	図画工作・美術科	図工・美術科授業づくり研修会	8月	教諭等	市	1	16
	技術・家庭科	技術・家庭科授業づくり研修会（技術分野コース）	7月	教諭等	市	1	2
		技術・家庭科授業づくり研修会（家庭分野コース）	8月	教諭等	市	1	18
	体育・保健体育科	体育・保健体育科指導法研修会	7月	教諭等	市	1	23
	道徳	豊かな心を育てる道徳教育研修会	7, 8, 10月	教諭等	市	3	95
	教育相談	生徒指導・教育相談中級研修会	6, 7, 8, 10月	教諭等	市	6	56
		生徒指導・教育相談上級研修会	4～1月	教諭等	県	－	－
	情報教育	ICTを授業に生かす研修会（タブレット活用コース） ☆	8月	教諭等	市	1	52
		ICTを授業に生かす研修会（オフィスソフト活用コース）	8月	教諭等	市	1	23
4 管理 職等 研修	学級経営等	学級経営研修会	5, 8月	教諭等	市	3	162
	特別支援教育	個別の支援・指導を必要とする児童生徒の理解と指導法研修会	5, 8月	教諭等	市	3	108
	管理職候補者研修	校長候補者研修会	7月, 随時	教頭等	県	－	－
		教頭候補者研修会（1年次・2年次・3年次以降）	6～11月	教諭等	県	－	－
	新任管理職研修	新任校長・教頭事前研修会	3月	教頭・主幹教諭・教諭等	県	－	－
		新任校長・教頭研修会	5～12月	校長・教頭	県	－	－
	管理職研修	校長研修会	随時	校長	市・県	17	952
		教頭研修会	随時	教頭	市・県	6	342
		一人一人を大切に、信頼関係に立つ教育推進教頭研修会	7月	教頭	市	1	50
		生きる力をはぐくむ校種間連携教育研修会	8, 2月	校長・教頭	市	2	112
	5 要 請 研 修	訪問指導研修	随時	教諭等	市	45	718
		来訪指導研修	随時	教諭等	市	17	45
		教育センター研修	随時	教諭等	市	－	－
	6 特 別 研 修	特別研修	8月	教諭等 5年経験者	市	1	475

(2) 情報教育の推進

【平成30年度事業予定】

- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、タブレット型コンピュータの導入や教育用コンピュータ等の機種更新に努め、効果的な活用についての先進的な研究を行う。
- ・市立小中学校のすべての学級で情報機器を活用した授業が行われるよう、教職員の情報機器活用指導力の向上を目指した研修会の充実を図る。
- ・情報機器を活用した授業の実践例の紹介、新たに導入したソフトウェア・導入機器の操作法説明等、研修内容の工夫・改善に努める。
- ・普通教室でインターネット接続ができるよう校内LANの整備、来年度以降の導入校の設置計画を進め、教育の情報化に対応する。

【平成29年度事業実績】

- ・情報機器の効果的な活用について各種研修会(4講座延べ145人参加)を実施し、教員の操作技術の向上を図った。
- ・児童生徒が情報及び情報手段を主体的に収集し、選択して活用したり、発信したりすることができる情報モラルを含む情報活用能力の育成に努めた。
- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、電子黒板やデジタル教科書、実物投影機等の効果的な活用について、実践的な研究を進めた。
- ・中学校10校に校内LANの整備及び、タブレット型コンピュータを導入した。

(3) 英語指導助手(AET)の配置事業の充実と活用

【平成30年度事業予定】

- ・国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するため、市立小・中・高等学校に配置されているAETの指導力の向上を図る。
- ・小学校での第3学年から第6学年における学級担任との外国語活動や中・高等学校での英語科教員との共同授業において、AETをより効果的に活用できる配置を進めていく。
- ・AETのより効果的な活用や英語の研修を通して教員の指導力の向上を図り、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4技能のバランスを取りながら、体験的・実践的な英語教育の充実を推進していく。

【平成29年度事業実績】

- ・現地採用5人、KET2人、派遣契約17人の英語指導助手(AET)を配置した。

<訪問実績>

- ・英語指導助手(AET)24人
- ・AETの1校あたりの年間訪問日数(日) 小学校33.9 中学校114.9
- ・AETの年間全訪問日数(日)
小学校 1,125 中学校 2,539 市立川越高等学校 160 合計 3,824

英語指導助手配置状況の推移

(単位:人)

	H2	H3	H4 ~7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18 ~21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
JET	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
KET	2	2	3	5	5	6	7	7	8	10	8	8	5	3	3	2	2	2	2	2	2	
現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	3	5	4	5	3	3	4	4	5	
業務委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	6	11	13	14	—	—	—	—	—	—	
派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	16	16	16	17	17	
合計	3	3	4	6	7	8	9	10	11	13	15	17	19	21	21	21	21	21	22	23	24	

※ JET (語学指導等を行う外国青年招致事業) KET (川越市姉妹都市交流事業) 現地 (川越市在住外国人)

委嘱学校研究等一覧

1. 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

学校名	教科等	発表予定日	研究主題
①泉小学校	体育科	10月26日(金)	「体育好きな泉っ子の育成」 ～運動の楽しさを実感できる授業づくり～
②月越小学校	道徳科	1月29、30日 (火、水)	「自分事として捉え、話し合い、 よりよい生き方を考える道徳科指導」
③今成小学校	教科等	11月6日(火)	「学習したことを活用し、 主体的に学習に取り組む児童の育成」 ～国語科「読むこと」の領域を中心とした指導の工夫～
④芳野小学校	国語科	10月30日(火)	「豊かな人間関係を築き、 自分たちの生活をよりよくしようとする児童の育成」
⑤古谷小学校	特別支援 教育	11月20日(火)	「すべての児童が安心して過ごしやすい学級づくり」 ～ユニバーサルデザインと児童理解を生かした 算数科の授業を通して～
⑥高階北小学校	算数科	11月27日(火)	「児童一人一人が楽しく、わかる、できる 算数科の授業づくり」
⑦霞ヶ関小学校	算数科 理科	11月2日(金)	「主体的・対話的な学びによる授業改善」
⑧寺尾中学校	生徒指導 豊かな心	10月23日(火)	「主体的・対話的で深い学びの実現」 ～生徒が生き生きと学び、地域に期待される学校を目指して～
⑨砂中学校	教科等	10月31日(水)	「授業規律を確立して学習意欲を高め、 意欲的に学校生活に取り組む生徒の育成」 ～「授業の約束10」を中心とした学校づくり～

2. 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

学校名	教科等	研究主題
①川越第一小学校	算数科	「個性を伸ばし、創造性を育む学習指導の充実」 ～算数科のスタンダードを他教科にひろげて～
②川越小学校	教育課程	「豊かなかかわり合いの中で、今と未来にいきる」 ～教科等横断的な資質・能力を育成する～
③武蔵野小学校	学級活動	「よりよい学級・学校生活づくりに主体的に参画する児童の育成」 ～児童の主体性、自己指導能力の育成を目指した学級活動の実践～
④南古谷小学校	国語科 算数科	「自ら学び続ける児童の育成」 ～できる喜びを感じる指導の研究～

⑤牛子小学校	道徳科	「心豊かで思いやりのある児童の育成」 ～自己の生き方について考えを深めるための道徳教育の推進～
⑥高階南小学校	算数科	「自分の考えを持ち、表現できる児童の育成」
⑦福原小学校	道徳 (道徳科)	「互いを高め合い認め合うことのできる児童（生徒）の育成」 ～小中９年間の学びと育ちの連続性を重視した教育～
⑧福原中学校		
⑨南古谷中学校	教育課程	「地域と学校が一体となった開かれた学校づくり」

３．小中連携教育研究指定校

学校名	事業名
福原小学校	「福原中学校との小中一貫教育を見据えて」
福原中学校	「福原小学校との小中一貫教育を見据えて」
霞ヶ関小学校	「霞ヶ関中学校との小中一貫教育を見据えて」
霞ヶ関南小学校	「霞ヶ関中学校との小中一貫教育を見据えて」
霞ヶ関中学校	「霞ヶ関小学校、霞ヶ関南小学校との小中一貫教育を見据えて」

４．外国語活動及び外国語科研究指定校

学校名	事業名
山田小学校	「外国語活動及び外国語科の効果的な指導方法等について」

５．平成２９、３０年度研究指定（県の委嘱）

学校名	事業名
大東東小学校	「『未来を生き抜く人財育成』学力保障スクラム事業」
霞ヶ関西中学校	「次代に語り継がれるレガシー創出事業」

※委嘱学校研究校は２年計画で行っている。

２年目の９校は平成29、30年度の委嘱学校研究校、１年目の９校は平成30・31年度の委嘱学校研究校

5. 教育センター分室(リベール) Tel:049-234-8333 E-mail:riviera@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 川越市立教育センター分室（リベール）
- (2) 所在地 川越市市場2649-1（電話 049-234-8333・ファクス 049-234-8337）
- (3) 沿革
 - 昭和39年 川越市教育相談室を川越小学校内に開設する。
 - 昭和53年 中央小学校内に移設（川越小学校校舎改修のため）する。
 - 昭和55年 初雁中学校内に移設（中央小学校校舎改修のため）する。
 - 昭和56年 川越小学校内に移設（川越小学校新築に伴い）する。
 - 昭和58年 電話相談室を川越小学校内に開設する。
 - 平成元年 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設する。
 - 平成6年 学校適応指導教室を中央公民館内に開設する。
 - 平成12年 川越市教育総合相談センター・リベールを開設する。
 - 平成15年 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる。
 - 平成18年 いじめ相談直通電話を開設する。
 - 平成22年 川越市立教育センター分室（リベール）に名称を変更する。
 - 平成25年 いじめ相談電子窓口を開設する。
 - 平成27年 いじめ相談直通電話を川越市立教育センターに移設する。
- (4) 設置の目的
児童生徒の多様な悩み等に対して、本人、保護者及び教職員にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図る。
- (5) 教育相談の内容等
 - ① 相談内容
 - ・ことばや発達の遅れに関するもの
 - ・性格や行動に関するもの
 - ・不登校傾向など学校への不適応に関するもの
 - ・その他
 - ・精神的な不安や身体に関するもの
 - ・学齢期のしつけ等に関するもの
 - ・非行・問題行動に関するもの
 - ② 相談受理対象者
川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員
 - ③ 相談日時
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）
 - ④ 電話相談
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後4時）
 - ⑤ 適応指導教室（小学生及び中学生対象教室）
 - ＜開設日及び開設時間＞
 - ・開設日 月曜日から金曜日（祝休日を除く）
 - ・開設時間 午前9時30分～午後3時
 - ＜通室までの手順及び手続き＞
 - ・直接または校長と相談のうえ申込み→面接相談→体験通室→通室申請→通室決定

(川越市立教育センターにおいて開設)

① いじめ相談直通電話

月曜日から金曜日(祝休日を除く)、(受付時間 午前9時～午後5時)

土曜日・日曜日・祝休日(12月29日～1月3日を除く)、(受付時間 午前9時～正午)

② いじめ相談電子窓口

川越市公式ホームページから電子メールで相談する。

(1) 教育相談の充実

【平成30年度事業予定】

- ・教育に関する悩みや心配等を抱えている保護者や小学生、中学生等の支援を行う。
- ・全市立中学校に配置している、さわやか相談員の活用を図り、不安や悩みをもつ生徒が相談しやすい教育相談体制を推進する。
- ・スクールカウンセラーや教育センター分室(リベール)の臨床心理士、スクールソーシャルワーカーなど、専門的知識を有する人材を活用し、小・中学校の児童生徒、保護者に対する教育相談体制の充実を図る。

【平成29年度事業実績】

- ・リベールにおける教育相談の延べ件数は、3,785件あった。そのうち面接相談の件数3,374件、電話相談192件、いじめ相談直通電話28件、いじめ相談電子窓口4件、火曜相談187件だった。臨床心理士の指導・助言を得ながら、より適切な相談活動を行うことができた。
- ・全市立中学校に1人ずつ配置したさわやか相談員が、小・中学生、その保護者等延べ13,992人の相談に対応した。
- ・週1回から2週間に1回の割合で配置されているスクールカウンセラーが、児童生徒やその保護者への面接、教職員への助言など、併せて6,794回の相談を行った。

(2) いきいき登校サポートプランの推進

【平成30年度事業予定】

- ・全市立小中学校における不登校問題の解消に向けて、地元の大学で心理学を学ぶ学生(スチューデント・サポーター)や教育センター分室に配置されている臨床心理士及びスクールソーシャルワーカーの活用を図ることで、学校、専門家、地域が連携し、「いきいき登校サポートプラン」を更に推進する。

【平成29年度事業実績】

- ・18人の学生が延べ276回の活動を行った。
- ・臨床心理士を年間45回、教育センター分室(リベール)に配置し、特に配慮を要する難しいケースについてより専門的な対応を実施できた。

(3) 特別支援教育の充実

① 就学支援委員会の充実

【平成30年度事業予定】

- ・小・中学校への就学予定者及び小・中学校に在籍する児童生徒のうち、教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して、一人一人のニーズに応じた教育的診断を行い、就学の適正化を図るために、学識経験者、医師、学校教育機関の代表者、関係行政機関の職員で構成する就学支援委員会の充実を図る。

【平成29年度事業実績】

- ・就学支援が必要な児童生徒に対して、諸検査の実施や学校訪問による観察、就学前施設への聞き取り等を通して、状況を的確に把握し就学先を判断した。その際、情報収集に努め、再度諸検査を実施し、更に聞き取りを行った。
- ・判断と異なる就学先を希望する保護者に対しては、継続の相談を行い、適正な就学先を決定できるようにした。
- ・就学支援委員会実施回数 9回 就学相談実施人数 341人

② 特別支援教育支援員の配置

【平成30年度事業予定】

- ・校内の特別支援教育体制を充実させるとともに、自立支援サポーターの活用を図り、通常の学級における支援の推進に努める。
- ・小・中学校に設置している特別支援学級の児童生徒や通常の学級にいる車椅子等の障害のある児童生徒一人一人の障害の特性等に配慮した指導・支援の充実に努める。

【平成29年度事業実績】

- ・通常の学級に在籍する児童生徒の中で、学習障害（LD）・注意欠如多動性障害（ADHD）・高機能自閉症等の発達障害があるなどの個別の支援を必要としている児童生徒数は、年々増加しており、各学校からの自立支援サポーターの申請数が増えた。
- ・申請の出された学校には、各学校の実態に応じて週1～2日の範囲で、自立支援サポーターをすべて配置した。
- ・特別支援学級でも通常の学級でも、個々の教育的ニーズに対応する児童生徒数は増加しており、人的環境を整えることで、学校運営を支援することができた。

さわやか相談室

(1) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容

- ① 活動場所…主に全市立中学校に設置されているさわやか相談室
- ② 活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など

(2) 相談内容

- ① いじめや不登校への対応をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の悩みの相談
- ② 児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談

(3) 相談日時

月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）	学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）
川越第一中学校	223-8022	砂中学校	246-1322
初雁中学校	225-8022	福原中学校	247-0022
富士見中学校	248-6722	大東中学校	247-1322
野田中学校	241-2322	大東西中学校	248-1722
城南中学校	248-6822	霞ヶ関中学校	231-7322
芳野中学校	226-8722	霞ヶ関東中学校	232-0622
東中学校	235-2622	霞ヶ関西中学校	233-3722
南古谷中学校	235-1722	川越西中学校	233-6622
高階中学校	243-2122	名細中学校	231-8822
高階西中学校	243-8122	鯨井中学校	233-6822
寺尾中学校	247-0522	山田中学校	226-5022

特別支援学級

1. 知的障害特別支援学級：知的な障害のある児童生徒を対象に設置 (小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越小学校	1	中央小学校	1
仙波小学校	1	大塚小学校	2
月越小学校	1	古谷小学校	1
南古谷小学校	1	高階小学校	1
高階南小学校	1	高階北小学校	2
福原小学校	1	霞ヶ関小学校	1
霞ヶ関南小学校	1	霞ヶ関東小学校	1
霞ヶ関西小学校	1	名細小学校	2
広谷小学校	1	山田小学校	1

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初雁中学校	1	富士見中学校	2
東中学校	1	高階中学校	2
霞ヶ関中学校	1	砂中学校	1
名細中学校	1	霞ヶ関西中学校	1

2. 自閉症・情緒障害特別支援学級：自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置 (小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越小学校	2	中央小学校	1
仙波小学校	1	武蔵野小学校	1
月越小学校	1	大塚小学校	2
南古谷小学校	2	古谷小学校	2
高階小学校	2	牛子小学校	1
高階北小学校	4	高階南小学校	1
霞ヶ関小学校	3	福原小学校	1
名細小学校	2	霞ヶ関西小学校	1
		山田小学校	2

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初雁中学校	1	富士見中学校	2
東中学校	1	高階中学校	1
寺尾中学校	1	砂中学校	1
福原中学校	1	霞ヶ関中学校	2
霞ヶ関西中学校	1	名細中学校	1

3. 肢体不自由特別支援学級：身体に関する障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
中央小学校	1

通級指導教室

学校名	学級数	対象
川越小学校	3	通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童
霞ヶ関小学校	1	
中央小学校	2	通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童生徒
高階小学校	2	
霞ヶ関小学校	2	
富士見中学校	2	

特別支援学校

昭和39年4月 川越市立養護学校として開校

(小学部、中学部、高等部を漸次拡張)

昭和47年4月 県立川越養護学校開校に伴い、小学部、中学部を県立に移管する。

平成22年4月 川越市立特別支援学校に名称変更

(現在の対象は、高等部のみになっている。)

6. 市立川越高等学校 Tel:049-243-0800 E-mail:kawagoekou@city.kawagoe.saitama.jp



- (1) 名 称 川越市立川越高等学校
 (2) 所在地 旭町2-3-7 (電話 243-0800・ファクス 247-6828)
 (3) 沿 革

市立川越高等学校は、平成14年度に川越商業高等学校から校名変更し、普通科・情報処理科・国際経済科に再編してから17年になる。

普通科では、ここ数年、大学・短大の現役進学率が70%前後となり、商業系学科では「川商」創立から93年の歴史と伝統を活かし、引き続き専門資格の高い取得率と進学・就職実績を上げている。

卒業生は2万5千人を超えており、さまざまな分野で活躍をしている。

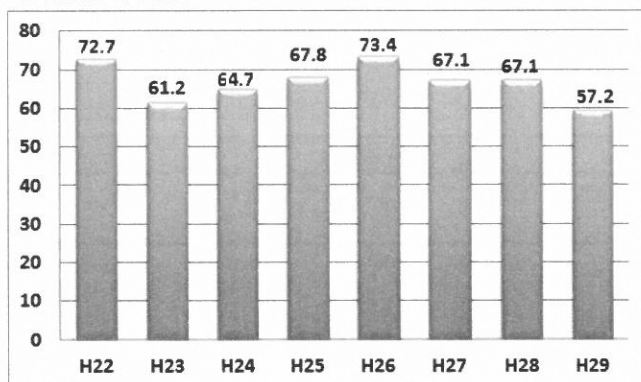
(1) 進路希望の実現

【平成30年度活動予定】

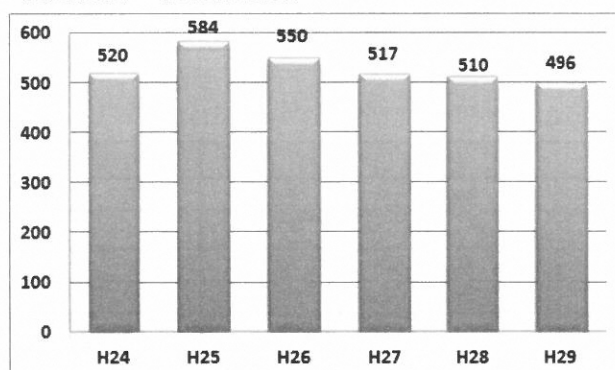
- ・平成24年度の1年生から導入したすべての学科の35人少人数学級編制及び入学者選抜における「地域特別選抜」を引き続き実施する。
- ・3年生では進路希望に合わせた科目を選択し、一人一人にきめ細かな学習指導を実施する。

【平成29年度活動実績】

進路指導実績 (下グラフ：普通科 大学・短大進学率)



検定試験1級合格者数



検定種目(8種): 簿記、情報処理(ビジネス情報・プログラミング)、ビジネス文書、電卓、英語、商業経済、珠算

○主な進学先(平成30年3月実績)

立教大、法政大、学習院大、明治大、國學院大、日本大、東洋大、駒澤大、専修大、獨協大、文教大、大東文化大、東京電機大、亜細亜大、他

○主な就職先(平成30年3月卒)

(株)武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、飯能信用金庫、日本郵便(株)、本田技研工業(株)、(株)プリンスホテル、西武鉄道(株)、外務省、防衛省、海上保安庁、他

(2) 部活動の充実**【平成30年度活動予定】**

- ・文化部と運動部で合計33部が、より高い水準をめざして活発に活動をしている。生徒が主体性を持ち積極的に活動できるよう、充実した指導を行っていく。

【平成29年度活動実績】

- ・バレーボール部
関東高等学校女子バレーボール大会出場（43年連続44回目）
全国高等学校総合体育大会埼玉県予選 ベスト8
- ・野球部
春季埼玉県高等学校野球大会 3位
秋季埼玉県高等学校野球大会 準優勝、秋季関東地区高校野球大会出場
- ・O A部（ワープロ競技）
埼玉県高校ワープロ競技大会 2位
関東地区高等学校ワープロ競技大会 団体の部 日本語 3位 英語 優勝
（全国大会出場：40回以上）
- ・ソフトボール部
西関東高等学校ソフトボール大会出場
新人大会兼全国高等学校選抜大会埼玉県予選ベスト16、関東公立高校大会出場
- ・女子バスケットボール部
西部支部新人大会 優勝、埼玉県新人大会 優勝、関東高等学校新人大会 ベスト8
- ・チアダンス部
全日本チアダンス選手権大会関東予選 3位
全日本チアダンス選手権大会決勝大会（全国大会）5位
- ・女子柔道部
関東高等学校柔道大会埼玉県予選会 団体3位 個人3位（2名）
インターハイ県予選 個人3位、関東高等学校柔道大会出場
- ・山岳部
第72回国民体育大会 山岳競技ボルダリング 個人優勝
- ・体操部
埼玉県高等学校体操競技新人大会 男子団体 5位

(3) 中高連携の推進**【平成30年度活動予定】**

- ・市内中学校4校（城南中、名細中、川越西中、霞ヶ関東中）と市立高等学校では、川越市の教育の一層の充実を図るため中高連携に取り組んでいく。職員、生徒、保護者の連携を図り、特色ある教育活動を通して、その検証結果をもとに、市内中学校や高等学校に、その成果を普及させ、更なる先導的な役割を果たしていく。

【平成29年度活動実績】

- ・高校の授業を理解してもらい、進路指導の一助にしてもらうため、中学校へ本校の職員が出向き、中学生向きの出前授業を実施した。また、小学生と高校生との交流や小学生への出前授業も平成25年度から実施している。
- ・中学3年生を対象に、市内8校において出前授業を行った。
- ・城南中学校の2年生全員に本校の教員による体験授業を本校で実施した。
- ・本校の女子バスケットボール部が大塚小学校6年生にバスケットボールの指導を行い、交流した。
- ・本校理科教諭2人が新宿小学校及び月越小学校の5・6年生に対し、理科（実験を中心）の出前授業を行った。

1. 地域教育支援課 Tel:049-224-6086 E-mail:chiikikyoiku@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 青少年教育

① ジュニアリーダースクール

【平成 30 年度事業予定】

- ・子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクラブの一員として活躍できる青少年を育成する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 6月4日、7月2日、8月6日、9月3・10日、10月1日 受講者数 102人

② 育成者研修会

【平成 30 年度事業予定】

- ・子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 5月13日、2月24日 延べ受講者数 485人

③ 棚倉町交流事業

- ・友好都市交流事業に参加することにより、他県の環境に親しみ、視野を広め協調性・自主性を育て健全なる成長に資する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 8月26日 参加者数 40人

④ 子ども会かるた大会

【平成 30 年度事業予定】

- ・子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行う。なお団体・個人とも上位4チーム(人)は川越市代表として、彩の国21世紀郷土かるた県大会へ出場し、県内子ども会代表選手と競いあうとともに、交流を深めることを目的とする。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 11月12日 参加人数 796人

⑤ 子ども会育成会補助金交付事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会

【平成 29 年度事業実績】

・加盟団体数 27 団体 会員数 27,731 人

⑥ 川越市校区子ども会育成団体事業補助金

【平成 30 年度事業予定】

- ・子ども会、育成会会員の資質向上を図るため、校区子ども会育成団体が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市校区子ども会育成団体

【平成 29 年度事業実績】

・補助団体数 27 団体 会員数 27,731 人

(2) 家庭教育

① PTA運営講座

【平成 30 年度事業予定】

- ・小・中学校PTA常置委員の研修を深めて、PTA活動の充実、推進を図り、各PTAの行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。

【平成 29 年度事業実績】

・開催日 5月1日・8日・10日・11日 受講者数 416 人

② 家庭教育学級

【平成 30 年度事業予定】

- ・保護者自らが家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営し、その内容・知識を習得させることで、保護者の企画力及び家庭の教育力の向上を図る。
- ・委託先 川越市PTA連合会

【平成 29 年度事業実績】

・委託団体数 54 校PTA 延べ事業数 236 回 延べ参加者数 7,351 人

③ 子ども情報誌発行事務

【平成 30 年度事業予定】

- ・子どもたちの休日における体験活動を豊かにするため、「かわごえし子ども情報誌小江戸探検隊」を編集協力員（市民）の協力により、川越市内小中学校の児童生徒の全家庭に発行する。

【平成 29 年度事業実績】

・かわごえし子ども情報誌第 41、42 号を発行した。（合計 54,700 部発行）

④ 高校説明会

【平成 30 年度事業予定】

- ・埼玉県内の高等学校のうち、川越市内中学生の進学者数の上位校を招き、生徒募集要項、教育方針、部活動及び学校内の様子、卒業生の進路状況等について説明していただき、進路指導及び進路選択の参考とする。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 7 月 28 日（公立・私立）
参加者数 1,546 人

⑤ PTA研究集会

【平成 30 年度事業予定】

- ・各学校・PTAの活動の成果や諸問題について、川越市PTA連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議しPTA活動の充実を図る。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 平成 30 年 2 月 9 日 参加者数 520 人

⑥ PTA講演会

【平成 30 年度事業予定】

- ・児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応のあり方について理解を深める。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 12 月 7 日 参加者数 236 人

⑦ 親の学習講座

【平成 30 年度事業予定】

- ・多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。

【平成 29 年度事業実績】

- ・実施校数 23 校 参加者数 2,066 人（外部講師による講座のみ）

⑧ 幼・保・高家庭教育講座

【平成 30 年度事業予定】

- ・子どもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者と子どもが共に育ち合う環境づくりを進める。

【平成 29 年度事業実績】

○幼稚園・保育園

- ・実施期間 5 月～3 月
- ・学習機会 0 歳児～5 歳児の保護者会
- ・実施園 幼稚園 8 園、保育園 15 園、計 23 園
- ・延べ参加者数 幼稚園 265 人、保育園 332 人、計 597 人

○川越市立川越高等学校

- ・実施日 5 月 23 日
- ・内 容 「保護者のための進路説明会～高校生の進路決定にあたって～」
- ・参加者数 140 人

⑨ P T A 連合会補助金交付事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・川越市 P T A 連合会会員の意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市 P T A 連合会
- ・団体数 54 団体 会員数 23,226 人

【平成 29 年度事業実績】

- ・加盟団体数 54 団体 会員数 23,442 人

(3) 川越子どもサポート推進

子どもサポート事業

【平成 30 年度事業予定】

- ・子どもたちの豊かな人間性や社会性など「生きる力」を育むため、学校、家庭、地域及び社会教育施設が連携・協力し、人と人とのネットワークを構築しながら、地域社会が一体となって、子どもたちのさまざまな活動を支援する。
- ・①川越市子どもサポート本部会議 ②子どもサポート発表会 ③各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業） ④子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展 ⑤「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会 ⑥川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

【平成 29 年度事業実績】

① 川越市子どもサポート本部会議

- ・子どもサポートに関する共通認識と情報交換、子どもサポートに関する総合的な啓発、各地区子どもサポート委員会の支援と調整、今後の学校・家庭・地域連携推進について等の協議を行った。
- ・開催日 5 月 1 日、8 月 1 日、11 月 17 日、2 月 22 日 開催回数 4 回

② 子どもサポート発表会

- ・開催日：平成 30 年 2 月 17 日、参加者数 340 人、11 地区のスライドショー、3 地区の発表、研究委嘱校初雁中学校の発表（紙面にて）、「小江戸見つけ隊」作品発表及び表彰（金賞以外は後日、各学校において表彰）。

③ 各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業）

- ・各地区サポート委員会数 14 団体
- ・関係施設等 公民館 17 館 図書館等 6 館 県立・私立校 2 校 中学校 22 校
小学校 32 校
- ・事業数 2,316 回 延べ参加者数 43,368 人

④ 子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展

- ・小学校低学年部門（小学校1年生～3年生）、小学校高学年部門（小学校4年生～6年生）、中学生部門（中学校1年生～3年生）で募集
- ・絵画、作文、新聞の作品を募集
- ・出品数 小学校低学年の部 542 点、小学校高学年の部 805 点、中学生の部 176 点、計 1,523 点
- ・川越市やまぶき会館にて入賞作品 40 点を展示 平成 30 年 2 月 17 日
- ・川越市立美術館市民ギャラリーにて全作品を展示 平成 30 年 2 月 21 日～25 日の 5 日間
887 人の来場

⑤ 「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会

- ・教職員と保護者・地域が共通理解することにより、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみの教育が進められるよう、研修を行った。
- ・実施日 8 月 9 日
- ・内 容 「放課後子ども総合プランと今後期待される放課後子供教室の在り方について」
- ・参加者数 72 人（小中学校教職員、各地区サポート委員対象）

⑥ 川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

- ・各地区におけるサポート事業の取組の様子や本事業に係る会議や研修等の内容を各小中学校、公民館、関係機関に配布し、子どもサポート事業の啓発に努めた。
- ・テーマ：「地域の人（ひと）との温か（ホット）なふれあいを通して、心温まる（ほっとする）体験を子どもたちに！」
- ・内 容：7 月、10 月、12 月、3 月の年 4 回発行。テーマカラーのオレンジ色の用紙に印刷。



小江戸見つけ隊作品展



学校応援団事業

(4) 人権教育**① 人権教育推進協議会****【平成 30 年度事業予定】**

- ・川越市における人権教育の振興を図り、よりよい地域社会づくりに寄与するため川越市人権教育推進協議会を開催する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 5月24日、8月2日、9月27日、2月14日 開催回数 4回

② 人権教育実践報告会**【平成 30 年度事業予定】**

- ・保・幼・小・中・高・特の学校・PTA・公民館等の日頃の人権教育の実践報告に基づき意見交換を行い、人権教育の一層の充実に資する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 平成 30 年 1 月 24 日（降雪のため中止）
- ・会場 川越南文化会館 参加予定者数 284 人
- ・内容 全体会…小中学生の人権作文の発表 分科会…実践発表と研究協議
※『川越市の人権教育～第 7 集～(平成 29 年度報告)』にて活動成果を掲載。

③ PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会**【平成 30 年度事業予定】**

- ・同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各 PTA 及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 11 月 22 日
- ・会場 川越西文化会館 参加者数 238 人
- ・内容 人権啓発 DVD『わっかカフェへようこそ』視聴及び分散会での研究協議

④ 公民館人権教育指導者養成講座事業**【平成 30 年度事業予定】**

- ・人権についての正しい理解を深め、日常生活の中で人権を尊重した生き方ができるように、また、各種団体及び各家庭に一人ずつの人権問題解決のための指導者を育成する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・17 公民館で実施 88 講座 参加者数 3,504 人

⑤ 小堤集会所事業

【小堤集会所施設概要】

建築年度	敷地面積	延床面積	所在地	電話番号
平成8年度	348.47 m ²	290.66 m ²	川越市小堤 784	231-0534

【平成30年度事業予定】

- ・集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。
- ・集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。
- ・地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。

【平成29年度事業実績】

- | | | | | | |
|-----------|----|----------|-----|---------|-----|
| ・女性講座 | 5回 | ・成人学習講座 | 5回 | ・カラオケ教室 | 22回 |
| ・フレンドスクール | 9回 | ・習字教室 | 24回 | ・高齢者学級 | 5回 |
| ・指導者養成講座 | 5回 | ・普通救命講習会 | 1回 | | |

⑥ 小堤集会所ふれあいまつり

【平成30年度事業予定】

- ・集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。

【平成29年度事業実績】

- ・開催日 11月12日
- ・会場 小堤集会所 参加者数 314人
- ・内容 各講座・教室作品の展示、芸能大会、餅つきコーナー、宝物すくい等

⑦ 人権教育推進事業委嘱

【平成30年度事業予定】

- ・公民館・学校・当該PTAを一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館3～4館と学校11校を指定し、市内全域に順次委嘱する。

【平成29年度事業実績】

- ・(小学校) 高階南・高階西・寺尾・川越西・大東東・大東西
- ・(中学校) 高階西・寺尾・川越西・大東・大東西
- ・(公民館) 大東・大東南・高階南・川鶴

⑧ 啓発資料作成委員会

【平成30年度事業予定】

- ・人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。

【平成 29 年度事業実績】

・開催日 5月12日、8月7・25日、10月6・25日、1月10日 開催回数 6回

⑨ 人権作文・標語・絵画公募事業

【平成 30 年度事業予定】

・人権作品（作文・標語・メッセージ・絵画）の制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせる。

【平成 29 年度事業実績】

・応募作品数 人権作文 226 点 人権標語 130 点 人権絵画 438 点

⑩ 人権文集「あけぼの」作成事業

【平成 30 年度事業予定】

・子どもたちから寄せられた人権作品を、広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【平成 29 年度事業実績】

・発行部数 3,150 部 配布対象 市立各学校・保育園、公民館等

⑪ 人権カレンダー作成事業

【平成 30 年度事業予定】

・しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、全保護者及び市内公共施設での希望配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。

【平成 29 年度事業実績】

・発行部数 40,000 部 配布対象 市立各学校、保育園保護者、各公共施設

⑫ 「いのち・こころを大切にする絵画展」開催

【平成 30 年度事業予定】

・子どもたちから寄せられた人権絵画を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【平成 29 年度事業実績】

・開催日 12月8日～10日 会場 川越市立美術館
・参観者数 226 人（3日間）

(5) 公民館建設

① (仮称) 霞ヶ関西公民館建設推進

【平成 30 年度事業予定】

- ・(仮称) 霞ヶ関西公民館については、竣工予定。

【平成 29 年度事業実績】

- ・平成 29 年 10 月に着工した。

② (仮称) 西公民館建設推進

【平成 30 年度事業予定】

- ・(仮称) 西公民館については、施設機能について検討するため、関係団体と協議する。

③ 霞ヶ関北公民館整備推進

【平成 30 年度事業予定】

- ・霞ヶ関北公民館の移転改築となる公民館については、建設予定地の適正な管理を行う。

(6) その他の事業

① 社会教育委員協議会

【平成 30 年度事業予定】

- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議であり、定例会を年 6 回程度予定している。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 5月8日、7月14日、8月28日、10月17日、1月22日、3月27日
開催回数 6回

② 障害者対応事業研修会

【平成 30 年度事業予定】

- ・社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。

【平成 29 年度事業実績】

- ・開催日 9月4日(体験型オリエンテーション)、9月5日ほか(体験研修) 参加者数 38人

③ 社会教育主事研修派遣

【平成 30 年度事業予定】

- ・国立教育政策研究所社会教育実践研究センター実施の社会教育主事講習に職員を派遣する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・派遣者数 0人

2. 公民館【中央公民館】Tel:049-222-1394 E-mail:chuo-cc@city.kawagoe.saitama.jp

【平成30年度川越市公民館運営方針】

【目 標】

生涯の各時期における課題や現代的・社会的課題の学習機会の提供に努め、市民の学習活動を支援するとともに、地域コミュニティの形成と地域の教育力の向上を目指します。

併せて、市民の身近な社会教育施設として、誰もが気軽に利用できる施設運営を目指します。

【方 針】

目標達成のために、次のことに取り組みます。

1. 地域の教育力の向上のための取り組みを進めます。
2. ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実のための事業を実施します。
3. 公民館の運営体制の整備・充実を目指します。
4. 公民館の施設設備の整備・充実を図ります。

【重点事業】

1. 地域の教育力の向上のための事業

- (1)地域の課題発見・解決のための取り組みの実施
- (2)地域学習の講座の実施
- (3)地域の教育活動の支援
- (4)公開講座や公民館まつりの推進
- (5)公民館登録グループの育成・支援

2. ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実

- (1) 青少年教育の充実
- (2) 家庭教育の充実
- (3) 高齢者教育の充実
- (4) 人権学習の充実
- (5) ボランティア養成講座の実施

3. 公民館の運営体制の整備・充実

- (1) 各館の目標を設定し、地域の実情に合った事業実施
- (2) 公民館運営協力委員制度を活用した公民館運営管理の充実
- (3) 公民館職員研修の充実

4. 公民館の施設設備の整備・充実

- (1) 計画的な修繕・改修の実施

市内公民館 (17 館 1 分館 1 分室)

(平成30.4.1現在)

施設名	所在地	電話	建 物 の 概 要		
			構 造	面 積	建 築 年 度
中央公民館	三久保町18-3	222-1394	鉄筋3階	1,208.46㎡	昭和43~44
中央公民館分室	六軒町2-15-1	224-1343	木造1階	169.53㎡	昭和14(移築)
さわやか活動館	的場2649-1	237-4890	鉄骨2階	998.88㎡	平成12(改築)
南公民館	新宿町1-17-17	243-0038	鉄筋5階の1階の1部	467.11㎡	平成26
北公民館	氷川町107	222-1400	鉄筋2階	1,018.86㎡	平成2~3
芳野公民館	北田島119-2	222-1873	鉄筋2階	472.04㎡	昭和44
古谷公民館	古谷上3830-2	235-1834	鉄筋2階	575.68㎡	昭和45
南古谷公民館	今泉371-1	235-1519	鉄筋2階	662.86㎡	昭和51
高階公民館	藤間27-1	242-6064	鉄筋2階の一部	1,086.67㎡	平成18~19
高階南公民館	藤原町23-7	245-3581	鉄筋2階	1,373.42㎡	昭和55
福原公民館	今福481-3	242-5005	鉄筋2階	1,136.95㎡	昭和53
大東公民館	豊田本1881-1	243-0022	鉄筋2階	1,912.04㎡	平成25~26
大東南公民館	南台3-4-3	242-0498	鉄筋2階	1,059.35㎡	昭和58~59
霞ヶ関公民館	笠幡177-1	231-1009	鉄筋3階の1階	787.55㎡	昭和50~51
霞ヶ関北公民館	的場北1-18-6	231-4455	鉄筋2階	877.93㎡	昭和49
伊勢原公民館	伊勢原町5-1-1	237-5676	鉄筋2階の2階	736.30㎡	平成12~13
川鶴公民館	川鶴2-8-3	233-9306	鉄筋2階	1,030.54㎡	昭和63
名細公民館	小堤662-1	231-0001	鉄筋2階	1,696.84㎡	平成20~21
山田公民館	山田161-7	224-4194	鉄筋2階	584.47㎡	昭和46

【平成 29 年度事業実績】

主催事業実施状況（平成 29 年度）

（回数の（ ）内は講座等の事業数 / 参加者人数は延べ参加者数）

施 策 公民館名	ライフステージにおける課題の学習													現代的課題の学習													
	少年教育 の 充 実		青年教育 の 充 実		家庭教育 の 充 実		成人教育 の 充 実		高齢者教育 の 充 実		合 計		人 権 学 習 の 推 進		女 性 学 級		ボランティア 養 成										
	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数									
中 央	(1)	2	20	(3)	36	729	(5)	29	1,299	(2)	9	182	(2)	199	6,220	(13)	275	8,450	(1)	4	85	(0)	0	0	(1)	2	26
南	(3)	11	172	(0)	0	0	(7)	31	782	(7)	75	1,419	(1)	11	694	(18)	128	3,067	(1)	1	74	(3)	5	67	(0)	0	0
北	(2)	2	33	(1)	2	15	(3)	36	409	(3)	15	207	(6)	39	1,476	(15)	94	2,140	(1)	5	136	(0)	0	0	(0)	0	0
芳 野	(0)	0	0	(0)	0	0	(2)	19	762	(4)	13	207	(2)	12	297	(8)	44	1,266	(1)	3	67	(1)	8	174	(1)	1	8
古 谷	(1)	7	210	(1)	4	19	(3)	17	370	(1)	2	14	(1)	12	359	(7)	42	972	(1)	2	92	(1)	10	224	(0)	0	0
南 古 谷	(1)	2	40	(0)	0	0	(4)	24	823	(2)	9	127	(4)	26	606	(11)	61	1,596	(1)	5	160	(0)	0	0	(1)	3	51
高 階	(2)	5	105	(0)	0	0	(2)	11	556	(0)	0	0	(1)	13	1,462	(5)	29	2,123	(1)	3	133	(0)	0	0	(0)	0	0
高 階 南	(2)	3	250	(0)	0	0	(9)	29	904	(2)	11	129	(1)	13	1,546	(14)	56	2,829	(1)	2	126	(0)	0	0	(3)	38	310
福 原	(1)	1	18	(0)	0	0	(3)	27	370	(1)	2	42	(1)	6	330	(6)	36	760	(1)	4	132	(1)	5	70	(1)	1	13
大 東	(1)	5	56	(0)	0	0	(2)	25	495	(1)	9	174	(2)	18	472	(6)	57	1,197	(1)	1	129	(0)	0	0	(1)	1	22
大 東 南	(2)	4	49	(0)	0	0	(4)	47	1,084	(3)	20	662	(1)	12	1,158	(10)	83	2,953	(1)	1	11	(0)	0	0	(1)	1	27
霞 ケ 関	(2)	4	79	(0)	0	0	(2)	24	751	(2)	9	109	(1)	8	728	(7)	45	1,667	(1)	2	25	(0)	0	0	(1)	1	45
霞ケ関北	(1)	2	17	(0)	0	0	(2)	25	931	(2)	7	156	(3)	21	484	(8)	55	1,588	(0)	0	0	(1)	5	68	(0)	0	0
伊 勢 原	(4)	8	1,349	(0)	0	0	(3)	30	684	(2)	4	68	(1)	15	953	(10)	57	3,054	(0)	0	0	(0)	0	0	(0)	0	0
川 鶴	(4)	9	156	(1)	12	194	(1)	11	368	(2)	15	656	(0)	0	0	(8)	47	1,374	(1)	3	78	(0)	0	0	(0)	0	0
名 細	(3)	4	202	(0)	0	0	(2)	15	434	(5)	16	253	(0)	0	0	(10)	35	889	(1)	2	108	(1)	5	67	(0)	0	0
山 田	(0)	0	0	(0)	0	0	(2)	14	352	(3)	14	220	(1)	3	53	(6)	31	625	(1)	4	95	(0)	0	0	(0)	0	0
計	(30)	69	2,756	(6)	54	957	(56)	414	11,374	(42)	230	4,625	(28)	408	16,838	(162)	1,175	36,550	(15)	42	1,451	(8)	38	670	(10)	48	502

川越市公民館利用状況（平成 29 年度）

利用区分 公民館名	貸 館													
	1 号		2 号		3 号		4 号		5 号		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中 央	212	4,906											5,310	67,205
分 室	212	4,906	517	10,276	880	14,624	50	913	0	0	3,651	36,486	5,310	67,205
さわやか	52	440											1,110	14,443
南	52	440	74	942	279	3,467	10	100	0	0	695	9,494	1,110	14,443
北	149	2,856											3,100	45,414
芳 野	149	2,856	125	3,416	348	5,554	80	967	0	0	2,398	32,621	3,100	45,414
古 谷	281	15,949											5,253	99,372
南 古 谷	376	32,472	800	15,863	1,196	24,011	120	2,007	0	0	2,856	41,542	5,348	115,895
高 階	20	985											2,607	46,831
高 階 南	153	8,150	200	6,333	1,148	19,496	11	415	0	0	1,228	19,602	2,740	53,996
福 原	7	203											761	10,069
大 東	43	1,143	145	3,705	291	3,245	0	0	0	0	318	2,916	797	11,009
大 東 南	1	50											830	10,889
霞 ケ 関	29	1,381	185	4,271	395	4,247	0	0	0	0	249	2,321	858	12,220
霞ケ関北	3	110											2,140	29,167
伊 勢 原	24	8,698	398	8,645	828	11,791	0	0	0	0	911	8,621	2,161	37,755
川 鶴	91	5,305											5,543	82,188
名 細	187	15,026	602	12,770	1,262	21,077	76	1,941	0	0	3,512	41,095	5,639	91,909
山 田	0	0											3,546	62,516
計	181	5,491	336	10,608	1,745	33,450	0	0	0	0	1,465	18,458	3,727	68,007
分 室	1	40											1,062	14,541
さわやか	58	3,183	191	5,288	451	5,860	5	225	2	30	412	3,098	1,119	17,684
南	8	322											3,951	67,729
北	200	7,049	333	13,047	896	17,340	31	865	0	0	2,683	36,155	4,143	74,456
芳 野	3	34											2,912	50,403
古 谷	71	4,118	148	4,093	1,245	22,847	9	91	0	0	1,507	23,338	2,980	54,487

現代的課題の学習											地域の教育力の向上							会議等		合 計							
環境学習 の 充 実		情報学習 の 充 実		地域に関する 学習の推進		地域課題解決		合 計		地域教育活動 (主催・共催)		地域教育活動 (事務支援・援助)		合 計													
回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	団体数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数	回数	参加者 延べ 人数										
(2)	7	158	(2)	4	63	(1)	5	79	(0)	0	(7)	22	411	(18)	90	1,158	(3)	16	260	(21)	106	1,418	(5)	47	540	10,819	
(3)	55	246	(1)	1	20	(2)	6	436	(0)	0	(10)	68	843	(9)	21	366	(2)	22	343	(11)	43	709	(2)	4	73	4,692	
(5)	11	1,177	(3)	6	91	(1)	3	51	(0)	0	(10)	25	1,455	(12)	36	991	(4)	26	416	(16)	62	1,407	(2)	3	53	5,055	
(1)	1	7	(1)	2	14	(1)	3	56	(0)	0	(6)	18	326	(8)	9	686	(5)	17	422	(13)	26	1,108	(3)	5	42	2,742	
(1)	1	8	(2)	4	54	(1)	2	42	(1)	1	43	(7)	20	463	(6)	9	1,567	(3)	11	284	(9)	20	1,851	(4)	6	43	3,329
(1)	2	23	(3)	5	43	(1)	3	59	(0)	0	(7)	18	336	(24)	45	5,995	(3)	31	908	(27)	76	6,903	(3)	6	85	8,920	
(1)	3	30	(2)	4	67	(1)	1	70	(0)	0	(5)	11	300	(21)	62	886	(2)	14	380	(23)	76	1,266	(3)	4	56	3,745	
(1)	2	17	(2)	4	40	(1)	2	44	(0)	0	(8)	48	537	(16)	111	3,133	(2)	5	116	(18)	116	3,249	(3)	4	56	6,671	
(1)	2	31	(2)	4	15	(1)	1	14	(1)	1	24	(8)	18	299	(2)	7	75	(5)	58	1,332	(7)	65	1,407	(3)	5	39	2,505
(2)	2	30	(2)	4	28	(1)	2	25	(0)	0	(7)	10	234	(16)	81	1,148	(5)	70	1,575	(21)	151	2,723	(2)	2	24	4,178	
(1)	1	14	(2)	4	49	(1)	2	44	(0)	0	(6)	9	145	(19)	96	1,306	(1)	2	24	(20)	98	1,330	(4)	14	144	4,572	
(1)	1	12	(2)	4	33	(1)	1	16	(0)	0	(6)	9	131	(21)	29	1,119	(5)	38	795	(26)	67	1,914	(5)	33	188	3,900	
(0)	0	0	(1)	1	27	(1)	1	27	(0)	0	(3)	7	122	(14)	25	1,744	(3)	17	240	(17)	42	1,984	(2)	2	46	3,740	
(1)	6	135	(2)	3	68	(1)	4	90	(0)	0	(4)	13	293	(14)	56	2,446	(1)	4	106	(15)	60	2,552	(4)	15	111	6,010	
(1)	1	9	(1)	1	12	(1)	11	168	(1)	17	604	(5)	33	871	(12)	23	973	(2)	14	246	(14)	37	1,219	(4)	8	76	3,540
(1)	3	43	(1)	1	26	(1)	3	43	(1)	1	32	(6)	15	319	(38)	96	5,635	(3)	21	717	(41)	117	6,352	(3)	4	62	7,622
(0)	0	0	(1)	2	40	(0)	0	0	(0)	0	(2)	6	135	(6)	12	581	(4)	43	1,185	(10)	55	1,766	(3)	5	43	2,569	
(23)	98	1,940	(30)	54	690	(17)	50	1,264	(4)	20	703	(107)	350	7,220	(256)	808	29,809	(53)	409	9,349	(309)	1,217	39,158	(55)	167	1,681	84,609

利用区分 公民館名	貸 館													
	1号		2号		3号		4号		5号		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
霞ヶ関	2	160											1,860	36,467
	99	4,917	238	9,222	1,124	20,938	0	0	0	0	496	6,147	1,957	41,224
霞ヶ関北													3,221	53,258
	33	1,779	750	21,870	1,592	21,189	1	11	0	0	878	10,188	3,254	55,037
伊勢原	1	50											3,175	43,916
	130	2,527	321	5,826	678	12,456	21	312	0	0	2,154	25,272	3,304	46,393
川 鶴													2,735	37,706
	61	1,846	234	6,555	674	11,283	2	30	0	0	1,825	19,838	2,796	39,552
名 細	99	2,799											4,400	62,723
	100	5,604	240	5,370	1,388	23,762	10	280	0	0	2,663	30,512	4,401	65,528
山 田	3	120											1,181	13,357
	8	240	142	3,247	279	3,647	1	30	0	0	756	6,313	1,186	13,477
霞ヶ関北小特別教室													838	13,892
	8	70	66	3,046	128	3,080	0	0	0	0	644	7,766	846	13,962
合 計	933	34,329											55,535	862,086
	2,174	111,896	6,045	154,393	16,827	283,364	427	8,187	2	30	31,301	381,783	56,776	939,653

※表中上段は、行政による予防接種、税金の申告、選挙での使用を含まない。下段は公民館使用全体数。

※(利用区分による使用料の減免)

1号 川越市が直接使用するとき 免除

2号 社会教育法に定める公民館事業と同様な事業を行う機関が使用するとき 免除

3号 社会教育法に定める公民館事業と同様な事業を行う団体が使用するとき 7割を上限に減額

4号 川越市を除く他の公共団体又は公共的団体が前3号に掲げるもの以外の目的に使用するとき 7割を上限に減額

5号 前各号に定めるもののほか、管理者が必要と認めるとき 5割を上限に減額

その他 前各号に当てはまらない一般利用 減免なし

3. 図書館【中央図書館】 Tel:049-222-0559 E-mail:toshokan@city.kawagoe.saitama.jp



中央図書館



西図書館



川越駅東口図書館



高階図書館

【施設概要】

() は司書 (平成30.4.1現在)

施設名	所在地	敷地面積	建物の概要			職員数				
			構造	延床面積	建築年度	館長	副館長 主幹	副主幹	事務 職員	計
中央 図書館	三久保町 2-9	4,296.37㎡	鉄筋 地上3階 地下1階	5,931.27㎡	昭和 59年	1 (0)	2 (2)	1 (0)	19 (8)	23 (10)
西図書館	伊勢原町 5-1-1	2,220.75㎡	鉄筋 2階の 1階	2,068.60㎡	平成 14年	1 (1)		1 (0)	6 (2)	8 (3)
川越駅東口 図書館	菅原町 23-10	662.68㎡	鉄筋 6階の 1・2・3階	1,315.87㎡	平成 14年	1 (0)		1 (1)	6 (3)	8 (4)
高階 図書館	藤間 27-1	8,417.25㎡	鉄筋 2階の 2階	1,235.71㎡	平成 20年	1 (1)		1 (1)	6 (2)	8 (4)

※西図書館の敷地面積は、霞ヶ関北小学校複合施設棟の建築面積を記載。

※高階図書館の敷地面積は、高階市民センターの建築面積を記載。

(1) 図書館利用者の利便性向上の推進

【平成30年度事業予定】

- ・図書館利用者の利便性を向上するための整備、充実を検討する。
- ・快適な図書館環境の整備を目指す。

【平成29年度事業実績】

- ・誰でも使いやすい、図書館の館内環境整備のため、コミュニケーション支援ボードやわかりやすい案内表示を設置した。

(2) 図書館資料の収集・整備

【平成30年度事業予定】

- ・利用者のニーズに応じた資料収集に努める。
- ・地域資料の整備をする。

【平成29年度事業実績】

蔵書の状況

中央図書館	一般図書	328,337	西図書館	一般図書	118,168
	児童図書	122,045		児童図書	43,901
	郷土資料	26,138		A V 資料	11,363
	近世史料	111		障害資料	1,183
	和書	10,041	川越駅東口図書館	一般図書	38,494
	貴重図書	208		児童図書	23,931
	その他	48		A V 資料	11,735
	障害資料	292		障害資料	100
	A V 資料	6,863	高階図書館	一般図書	75,876
	マイクロフィルム	1,801		児童図書	27,514
		A V 資料		9,251	
		障害資料	906		
合 計					858,306

図書館資料の利用状況（開館日数・入館者数・利用者数・貸出冊数）

施設名	内容	開館日数 (日)	入館者数 (人)	利用者数 (人)	資料貸出冊数					(冊)
					一般図書	児童図書	郷土資料	雑誌	A V 資料	
中央図書館		290	247,729	183,253	291,673	187,507	14	32,526	17,690	529,410
西図書館		292	269,627	139,258	291,764	157,256	0	32,195	30,506	511,721
川越駅東口図書館		291	263,481	112,052	167,737	87,612	0	23,448	22,809	301,606
高階図書館		292	236,532	110,457	218,000	125,530	0	21,997	50,298	415,825
計		1,165	1,017,369	545,020	969,174	557,905	14	110,166	121,303	1,758,562

(3) サービス内容の充実

【平成30年度事業予定】

- ・レファレンスサービス、乳幼児・児童サービス、障害者サービスの充実を図る。
- ・各館の事業の取組により、サービス内容の充実を図る。

【平成29年度事業実績】

レファレンス件数

内容 方法	調査相談 (件)	所蔵調査 (件)	計
口 頭	145	296	441
電 話	57	1,143	1,200
文 書	5	2	7
電子申請	23	3,071	3,094
計	230	4,512	4,742

児童向け事業実施状況

施設名	事業数 (件)	延べ参加者数 (人)
中央図書館	11	1,747
西図書館	15	1,215
川越駅東口図書館	10	1,093
高階図書館	12	1,380
計	48	5,435

※中央図書館参考調査カウンター調べ

資料複写状況

施設名	図書等		国立国会図書館デジタルコレクション 図書館送信資料		有料データベース(※)	
	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)
中央図書館	2,209	22,964	32	2,537	10	44
西図書館	1,340	4,902	3	72	1	4
川越駅東口図書館	943	4,301	-	-	4	20
高階図書館	519	3,061	6	651	4	15
合 計	5,011	35,228	41	3,260	19	83

※開蔵Ⅱ ビジュアル・官報(中央のみ)

障害者サービスの状況

施設名	録音図書作成 (タイトル)		録音図書貸出 (タイトル)		点字図書貸出 (タイトル)	対面朗読		テキスト 資料作成 サービス (タイトル)
	川越市立 図書館所 蔵資料	プライベ ート資料	川越市立図 書館利用者 への貸出	他施設(点字 図書館等)へ の貸出	川越市立図書 館利用者への 貸出	延べ利用 者数(人)	時間数 (h)	
中央図書館	-	37	542	-	1	-	-	-
西図書館	8	9	790	965	56	267	531.0	20
川越駅東口図書館	-	-	357	-	0	41	81.0	-
高階図書館	-	2	214	-	0	16	30.0	-
合計	8	48	1,903	965	57	324	642	20

※録音図書はテープ、アクセシブルな情報システム(DAISY)の総計(雑誌も含む)。

【各館の主な事業の取り組み】

(1) 中央図書館

- ・山野清二郎氏（埼玉大学名誉教授）を講師に迎え、『濯紫園ノ記』を読む」と題し、郷土資料解題講座を、また、諸田玲子氏（作家）を講師に迎え、「語りかけてくる歴史」と題して文学講演会を開催した。
- ・博物館との連携企画として、「伊能図で読み解く川越」と題し、図書館所蔵の近世史料を解説した講座を、また、「地図から”かわごえ”を知ろう」と題し、こどもむけ講座を開催した。

(2) 西図書館

- ・児童向け事業では、おはなし会等の定例行事に加え、児童室に「季節ごとの特集展示」として資料を展示し、多くの資料を紹介することができた。霞ヶ関北小学校との連携も円滑に行なわれ、団体貸出が昨年より1,111冊増加した。「ヤングアダルト特集展示」では、季節、時事等のテーマで資料展示を行ない、中学、高校生の利用推進を図った。
- ・一般向け新規事業としては、「読み聞かせのためのおはなし会」を開催し、地域、学校で読み聞かせを始めたい人に向けて、本の選び方などを紹介して好評を得た。

(3) 川越駅東口図書館

- ・児童を対象におはなし会、季節のおはなし会、夏休みには「こども読書案内窓口」を設置、「ぬいぐるみおとまり会とおはなし会」も好評を得た。
- ・「としょかん福袋」は子ども向けとしょかん福袋・おすすめCD福袋を用意した。
- ・季節やテーマに合わせた特集展示や壁面装飾を継続的に行うことで利用の促進を図り、中学生・高校生を対象にした特集展示ではお薦め本の他にCDも紹介した。

(4) 高階図書館

- ・新河岸駅のリニューアルを記念して、「舟運から鉄道 - 高階の交通について」と題し、博物館職員による地域の歴史講演会を開催した。また、テーマに関連した貴重資料を中央図書館・博物館より借用し館内にて展示した。
- ・特集展示では、夏休みに「科学道100冊フェア」を活用したティーン向け展示を行い、科学分野に関する資料の充実、貸出の促進を図った。
- ・社会教育事業への協力として、今年度も公民館の子育て支援事業に講師を派遣した。

(4) 地域文化創造の推進

【平成30年度事業予定】

- ・郷土資料解題講座の開催
- ・文学講演会の開催

【平成29年度事業実績】

事業名	開催日・回数	参加者人数	内 容
郷土資料解題講座	7/2 (1回)	98人	『濯紫園ノ記』を読む 講師：山野 清二郎氏（埼玉大学名誉教授）
こどもむけ講座	8/18 (1回)	8人	「地図から“かわごえ”を知ろう」と題し、川越市立図書館に所蔵のある資料を使って地図の見方を学んだ講座。博物館収蔵品展との連携企画。
資料解説講座	8/22 (1回)	97人	「伊能図で読み解く川越」と題し、郷土資料室展示コーナーに展示した近世史料の解説をした講座。博物館収蔵品展との連携企画。
新規音訳者養成講座	1/31, 2/7, 14, 21, 23, 28, 3/27, 14 (8回)	延べ 46人	図書館で活動する音訳者を新規に募集・養成する。 講師：佐藤聖一氏（埼玉県立久喜図書館）、高橋久美子氏（音訳指導者）、川越市社会福祉協議会ボランティア、川越市立図書館職員
文学講演会	10/28 (1回)	65人	「語りかけてくる歴史」 講師：諸田玲子氏（作家）

(5) 視聴覚ライブラリーの整備、充実

【平成30年度事業予定】

- ・バリアフリー映画会(日本語字幕スーパー及び副音声ガイド付き)開催
- ・子ども映画会などの開催
- ・16ミリフィルム等、所有機材の貸出(団体向け)
- ・16ミリ映写機操作技術講習会の開催

【平成29年度事業実績】

主な貸出機材と利用状況

種 類	所 有 数	利 用 数	種 類	所 有 数	利 用 数
16ミリフィルム等	766本	654本	D V D デ ッ キ 等	6台	40台
16 ミ リ 映 写 機	17台	337台	ス ク リ ー ン	10台	33台
O H P	2台	1台	ビデオプロジェクター	3台	61台

事業

事 業 名	開催日・回数	参加者数(人)	内 容
名作映画会	第4日曜 24回(1日2回開催)	1,450	「人間失格」など
アニメ映画会	第2土曜または日曜 11回	291	「チリンの鈴」など
子ども映画会	第3土曜または日曜 12回	257	「ピーターパン」など
ピックアップ映画会	第1土曜 11回	528	「裸の大將放浪記 山下清物語」など
16ミリ映写機操作講習会	7/29,30 2日間 1回	22	講義、実習、試験により修了証交付
平和映画会	8/13 2回	174	「聯合艦隊司令長官 山本五十六」
バリアフリー映画会	12/9 1回	87	「家族はつらいよ」
7事業	映画会 61回 講習会 1回	2,809	

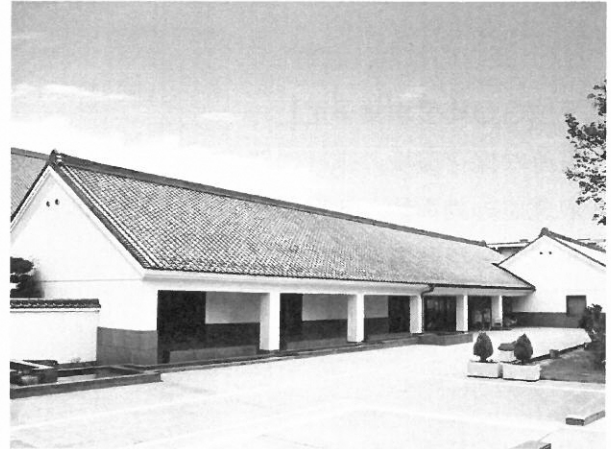
4. 博物館 Tel:049-222-5399 E-mail:hakubutsukan@city.kawagoe.saitama.jp

【開館時間】

午前9時から午後5時
(入館は午後4時30分まで)

【休館日】

月曜日(休日の場合は翌日)
※川越まつりの翌日は開館
第4金曜日(休日を除く)
12月29日～1月3日
臨時休館あり(6月下旬と12月下旬を予定)



【施設概要】

() は学芸員有資格者

所在地	電話	敷地面積	建物の概要			職員数					
			構造	延床面積	建築年度	館長	副館長	主幹	副主幹	事務職員	計
郭町 2-30-1	222-5399	8,136.47㎡ 旧川越城 二の丸跡	鉄筋コンクリ ート造、地上3 階・地下1階	3,985.97㎡	平成 元年度	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	9 (3)	13 (7)

博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数(平成29年度)

施設名	月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
博物館	有料	2,879	4,182	1,926	2,381	3,881	3,730	3,075	3,975	1,394	2,311	3,059	2,799	35,592
	無料	2,047	4,322	7,544	3,593	2,155	4,027	5,358	8,818	3,939	3,593	6,784	1,791	53,971
	計	4,926	8,504	9,470	5,974	6,036	7,757	8,433	12,793	5,333	5,904	9,843	4,590	89,563
川越城 本丸 御殿	有料	11,044	17,758	9,120	8,136	10,091	10,914	10,253	11,202	5,041	7,536	7,524	10,387	119,006
	無料	1,702	4,446	6,338	2,649	1,796	3,567	2,749	4,934	2,653	1,583	3,105	1,707	37,229
	計	12,746	22,204	15,458	10,785	11,887	14,481	13,002	16,136	7,694	9,119	10,629	12,094	156,235
蔵造り 資料館	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	22,875	31,621	20,389	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74,885
	計	22,875	31,621	20,389	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74,885

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため6月末まで一部を無料公開。

(1) 資料の収集、調査・研究

【平成30年度事業予定】

・川越の歴史と文化にかかわる郷土資料の収集に努めるとともに、その保存と活用を図る。

【平成29年度事業実績】

・購入資料2点、寄贈資料174点を新たに受け入れた。

- ・収蔵資料(古文書)を整理し、「小杉権次郎氏収集文書・旧鍛冶町名主北野家文書目録」「川越喜多町名主御用日記三」「川越藩松平大和守家記録三」を発行した。

(2) 資料の保存、管理

【平成30年度事業予定】

- ・良好な保存環境の維持に努め、収集資料の保存の万全を図る。
- ・収蔵庫の効率的な活用に努め、将来的な収蔵システムの在り方を検討する。

【平成29年度事業実績】

- ・例年どおり館内消毒を実施した。

(3) 展示事業

【平成30年度事業予定】

- ・常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。

名 称	開 催 期 間
第28回収蔵品展「戦中・戦後の川越の歩み」	平成30年7月14日～9月2日
平成30年度埼玉県名刀展「日本刀 一千年の歴史」 埼玉県刀剣保存協議会共催	平成30年9月8日～9月24日
第45回企画展 「川越とさつまいも 一九里四里うまい十三里をめぐる物語」	平成30年10月13日～11月25日
第29回「むかしの勉強・むかしの遊び」展	平成31年1月19日～3月3日
第46回企画展「古墳の終焉と山王塚古墳」	平成31年3月16日～5月12日

【平成29年度事業実績】

- ・展示会開催回数 5回 会期中の入館者数 59,626人

(4) 教育普及事業

【平成30年度事業予定】

- ・市民の要望に添った各種講座・講演会を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。

講 座 名	開 催 日	講 座 名	開 催 日
館 長 講 座	① 7月16日 ② 8月26日 ③ 11月25日 ④ 2月3日	子 ども 体 験 教 室	毎月第2・第3土曜日を中心に実施
博 物 館 歴 史 講 座	② 2月17日・24日・3月3日 ② 3月24日・4月7日・14日		
野 外 博 物 館 教 室	① 5月9日 ② 7月20日 ③ 9月27日 ④ 10月25日 ⑤ 2月11日	夏 休 み 特 別 企 画	① 7月25日 ② 7月28日 ③ 7月29日 ④ 8月1日 ⑤ 8月8日 ⑥ 8月9日 ⑦ 8月18日 ⑧ 8月23日
古 文 書 講 座	① 6月3日・10日・17日 ② 7月29日・8月5日・12日 ③ 9月2日・9日・16日		
民 俗 芸 能 実 演	11月3日	講 演 会	① 4月15日 ②8月11日 ③11月11日
大 人 体 験 教 室	① 5月24日 ② 9月1日 ③ 1月26日	博 物 館 文 化 祭	12月1日～9日

【平成29年度事業実績】

・各種講座開催回数 58回 各種講座参加人数 4,002人

幼・小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（平成29年度）

平成29年度 項 目		博物館		川越城本丸御殿		蔵造り資料館	
		園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数
幼稚園	川越市内	2	117	1	37	0	0
	埼玉県内	0	0	1	31	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	2	117	2	68	0	0
小学校	川越市内	73	6,495	11	638	4	188
	埼玉県内	130	10,632	61	4,615	1	73
	埼玉県外	9	375	7	315	0	0
	合 計	212	17,502	79	5,568	5	261
中学校	川越市内	6	332	3	295	0	0
	埼玉県内	50	6,476	53	6,886	31	4,036
	埼玉県外	59	6,517	59	6,605	17	1,710
	合 計	115	13,325	115	13,786	48	5,746
特別支援学校等	川越市内	4	74	2	47	0	0
	埼玉県内	4	53	5	63	0	0
	埼玉県外	5	97	4	79	0	0
	合 計	13	224	11	189	0	0
高校	川越市内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	5	557	4	376	0	0
	合 計	5	557	4	376	0	0
大学	川越市内	1	26	1	26	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	3	98	1	13	0	0
	合 計	4	124	2	39	0	0
総 数		351	31,849	213	20,026	53	6,007



「子ども体験教室 よろい体験」
着がえの様子



家康没後400年記念特別展「徳川家康と天海
大僧正一家康の神格化と天海」の展示風景

(5) 蔵造り資料館耐震化事業

【平成30年度事業予定】

- ・平成29年度に引き続き、店蔵等の耐震化工事を行う。
- ・オリンピック後に着工予定の2期工事設計見直しを行う。

【平成29年度事業実績】

- ・店蔵等の耐震化工事（第1期工事）を開始した。

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1

敷地面積…2,178 m²

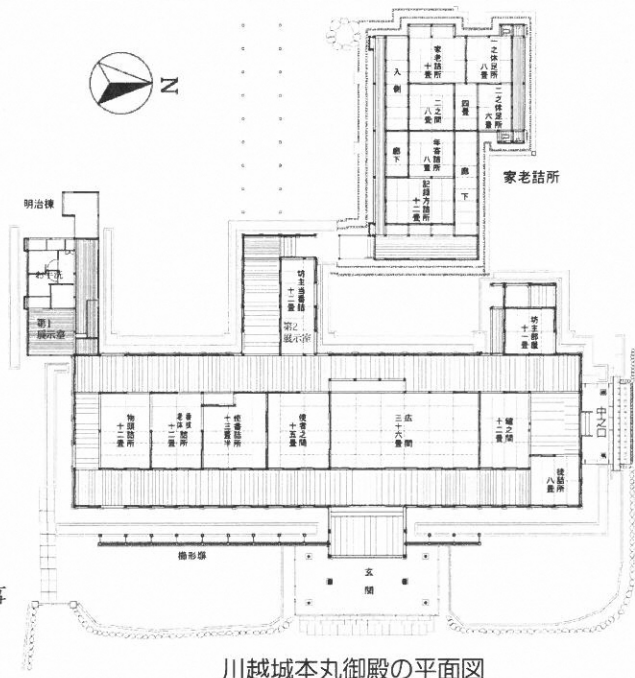
延床面積…802.06 m²

構造…木造平屋建

建築年度…嘉永元年（1848年）

展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料

第2展示室は川越城の歴史に関する資料



川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9

敷地面積…674.19 m²

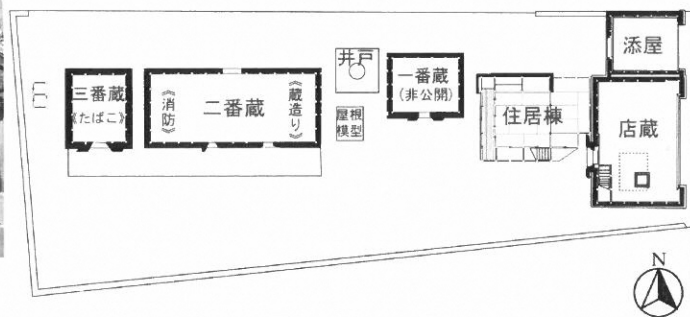
延床面積…322.57 m²

構造…土蔵造2階建

建築年度…明治26年（1893年）

展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料

三番蔵はたばこ卸商「万文」ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図

5. 教育財務課 Tel:049-224-5107 E-mail:kyoikuzaimu@city.kawagoe.saitama.jp

学童保育

- ・ 昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立 32 小学校に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(平成 30. 4. 1 現在)

保育室名	設置年度	建物面積(㎡)	所 在 地	電 話	指導員数	在 籍 人 数
川 越 第 一	昭和55	233.8	郭町1-21 小学校内	224-4134	6	117(2)
川 越	昭和54	260.3	郭町1-1-1 "	224-4755	5	52(3)
中 央	昭和54	223.0	中原町1-25 "	224-3999	5	78(3)
仙 波	昭和54	388.2	富士見町4-1 "	222-4877	9	142(2)
武 蔵 野	昭和56	175.2	むさし野14-1 "	242-6132	6	84(2)
新 宿	昭和57	220.5	新宿町6-9-1 "	242-6129	4	70(1)
大 塚	昭和49	213.4	大塚2-10-1 "	245-2552	5	71(3)
泉	昭和56	173.1	小室463 "	245-7232	5	62(3)
月 越	昭和45	126.7	月吉町51 "	224-6656	3	54
今 成	昭和53	106.4	今成2-42-1 "	225-3747	3	49
芳 野	平成 6	120.7	鴨田331 "	224-7976	3	48
古 谷	昭和55	236.6	古谷上5465 "	235-4725	6	72(6)
南 古 谷	昭和54	413.9	木野目1451 "	235-1863	8	151(5)
牛 子	昭和51	190.4	牛子418 "	246-0741	7	80(6)
高 階	昭和54	254.0	砂新田58 "	244-6753	6	92(5)
高 階 南	昭和49	167.4	諏訪町12-3 "	244-4667	3	56
高 階 北	昭和50	209.5	砂新田1-16-1 "	245-3906	5	90(3)
高 階 西	昭和54	243.8	藤間1102 "	244-6752	6	84(3)
寺 尾	昭和52	125.4	寺尾979-2 "	246-0740	3	52(1)
福 原	昭和58	185.9	今福508 "	246-0036	5	83(1)
大 東 東	昭和52	185.5	豊田本4-16-1 "	244-9783	5	87(2)
大 東 西	昭和50	283.2	山城32-5 "	246-8780	8	130(4)
霞 ケ 関	昭和54	309.8	笠幡177 "	232-1328	8	113(4)
霞 ケ 関 南	昭和50	222.9	かすみ野1-1-4 "	232-7070	3	32(2)
霞 ケ 関 北	昭和48	232.2	伊勢原町5-1-1 "	232-5253	7	122(3)
霞 ケ 関 東	昭和53	99.0	的場2735-2 "	232-7959	3	49(2)
霞 ケ 関 西	昭和52	250.2	笠幡3971-4 "	232-5508	7	111(1)
川 越 西	昭和59	186.9	川鶴1-5 "	232-5601	6	71(3)
名 細	昭和51	298.0	小堤214 "	232-4519	8	107(5)
上 戸	昭和51	239.3	上戸390-1 "	232-4518	7	92(2)
広 谷	昭和56	126.0	下広谷558-1 "	233-4790	4	66(1)
山 田	昭和54	319.7	山田167 "	222-4151	9	141(3)
計					178	2,708(81)

建物面積はタイムシェアの面積を含む。

() 内は障害児・内数

1. 文化財保護課 Tel:049-224-6097 E-mail:bunkazai@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 文化財の保護と活用**① 文化財補助事業****【平成 30 年度事業予定】**

- ・川越市には、国・県・市指定文化財等が 265 件あり、これらの保存を目的に補助金を支出している。

【平成 29 年度事業実績】

- | | | | |
|-------------------|------|---------------|------|
| ・無形民俗文化財の後継者育成等 | 17 件 | ・建造物等の防災設備保守等 | 10 件 |
| ・有形文化財・民俗文化財の保存修理 | 6 件 | ・史跡・天然記念物の保存等 | 10 件 |
| ・団体の育成 | 2 件 | | |

② 新指定文化財**【平成 30 年度事業予定】**

- ・指定文化財の保存と活用に努める。また、各種文化財の調査を進める。

【平成 29 年度事業実績】

- ・新たに指定となった文化財はなかったが、新指定候補の文化財を中心に調査を実施した。

③ 文化財防火訓練**【平成 30 年度事業予定】**

- ・毎年 1 月 26 日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和 24 年の法隆寺金堂壁画の消失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守るとともに、文化財愛護に関する意識の高揚を図ることを目的としている。川越市でも、この日に合わせて文化財防火訓練を実施し、文化財保護の意識の高揚を図っており、喜多院・東照宮・日枝神社を会場として川越地区消防組合等と共催で、防火訓練を実施している。

【平成 29 年度事業実績】

- ・大雪の影響により中止となった。

④ 埋蔵文化財**【平成 30 年度事業予定】**

- ・川越市内では、現在345か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で開発行為を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるため発掘調査を実施する。

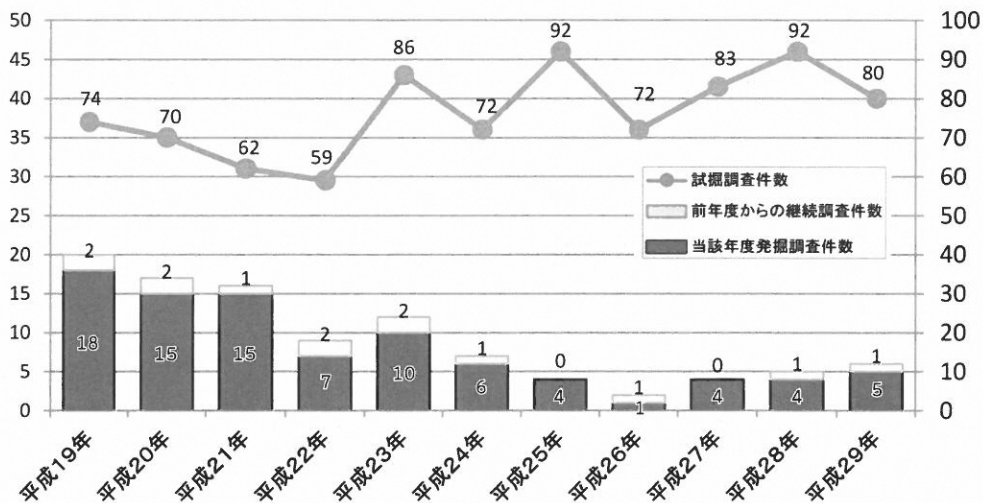
【平成 29 年度事業実績】

80件の試掘調査及び5件の発掘調査を実施した。以下にその成果の一部を紹介する。

- ・豊後山遺跡（的場）第2次調査では、古代（奈良・平安時代）の竪穴住居跡16軒、中世（室町時代）の地下式坑17基が検出された。
- ・山王塚古墳（大塚一丁目ほか）第4次調査では、石室の一部を確認し、遠方の石材が用いられていることが明らかになった。また、石室内からガラス小玉や須恵器が出土した。
- ・霞ヶ関遺跡（霞ヶ関東4丁目）第24次調査では、古代（奈良）の竪穴住居跡1軒と時期不明の土坑4基が検出された。
- ・大塚遺跡（大字今福）第4次調査では、試掘調査で縄文時代中期後半の住居跡等が検出され、この内、道路部分の調査を実施した。該期の土器を含む遺物包含層が検出された。
- ・喜多院境内遺跡（小仙波町1丁目）第5次調査は、市指定史跡松平大和守家廟所保存整備に伴う調査であり、廟前に家臣が奉獻した石燈籠（91基）の基礎構造や現位置を保っているか確認するために実施された。

以上のように、平成29年度の調査では地域の歴史を物語る多くの遺構・遺物が出土している。

試掘調査・発掘調査の状況



⑤ 関係団体との連携

【平成 30 年度事業予定】

- ・文化財保護の意識の高揚、伝統芸能の保存育成を目的とし、埼玉県文化財保護協会、川越市文化財保護協会、川越氷川祭の山車行事保存会、各民俗芸能保存団体等と連携して、各事業の実施や援助を行っている。

【平成 29 年度実績】

- ・川越市文化財保護協会実施事業の文化財講座（2回）、文化財見学会（2回）、市内文化財巡り、会報の発行等の事務援助を行った。
- ・鯨井の万作保存会、上戸芸能保存会と連携し、河越流鎗馬（11月18日実施 来場者2,200人）のなかで民俗芸能の披露を行った。

⑥ 山王塚古墳整備

【平成 30 年度事業予定】

- ・山王塚古墳現地見学会を実施し、総括報告書を刊行する。

【平成 29 年度事業実績】

- ・周溝範囲補足確認及び埋葬施設遺存状態確認のための発掘調査を実施した。また、平成 29 年 9 月 30 日に現場説明会を実施し、698 人の参加者があった。

管理施設

施設名	山車集中保管庫	時の鐘	永島家住宅（旧武家屋敷）	国指定史跡河越館跡史跡公園	川越城中ノ門堀跡
所在地	郭町 2-25-12	幸町 15-7	三久保町 5-3	上戸 195-1 他	郭町 1-8-6
敷地面積	1,071.80 m ²	52.89 m ²	1,184.62 m ²	13,266 m ²	1,078.59 m ²
構造	鉄筋コンクリート造	木造内部 4 層	木造平屋	—	—
延床面積	270.90 m ²	20.66 m ²	177.94 m ²	—	—
建築年	昭和 45 年（1970）	明治 27 年（1894）	—	—	—
指定年月日	—	昭和 33 年 3 月 6 日	平成 18 年 3 月 27 日	—	—
整備年	—	—	—	平成 21 年（2009）	平成 22 年（2010）
備考	—	—	—	—	—

伝統的建造物群保存地区

川越市川越伝統的建造物群保存地区は、昭和 50 年の保存対策調査の後、長年にわたるまちづくりの取り組みを経て、平成 11 年 4 月に都市計画決定を行い、同年 12 月に国から重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。地区の範囲は札の辻から仲町交差点までの南北約 430m、東西約 200m、面積約 7.8ha である。

地区内には、重要文化財大沢家住宅をはじめとする蔵造り商家や本市のシンボリック存在である「時の鐘」のほか、近代洋風建築や看板建築など、江戸時代以降の各時代の特徴を表す様々な建築様式が伝えられている。これらは、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みを構成している。

なお、市民が主体的にまちづくりに取り組んでいることも高い評価を得ている。

平成 29 年度は、新たに 2 件の伝統的建造物を特定した。その結果、特定物件の合計は 135 件となった。また、保存事業として、伝統的建造物の修理 5 件、応急修理 6 件、景観事業 1 件、合計 12 件の補助事業を行った。



川越市川越伝統的建造物群保存地区の範囲

指定文化財一覧

国 指 定 文 化 財			県 指 定 文 化 財			市 指 定 文 化 財		
種 別		件	種 別		件	種 別		件
重 要 文化財	建 造 物	4	有 形 文化財	建 造 物	9	有 形 文化財	建 造 物	52
	絵 画	2		絵 画	2		絵 画	1
	工 芸 品	3		彫 刻	2		彫 刻	12
	書籍・典籍・古文書	1		工 芸 品	5		工 芸 品	18
	無形民俗文化財	1		書籍・典籍・古文書	7		書籍・典籍・古文書	28
記念物	史 跡	1		考 古 資 料	1		考 古 資 料	7
指 定 文 化 財 計		12		歴 史 資 料	1		歴 史 資 料	6
			民 俗 文化財	有形民俗文化財	1	民 俗 文化財	有形民俗文化財	20
重要伝統的建造物群保存地区		1		無形民俗文化財	6		無形民俗文化財	11
重 要 美 術 品		2	記念物	史 跡	3	記念物	史 跡	32
登 録 有 形 文 化 財		12		天 然 記 念 物	1		天 然 記 念 物	8
登 録 記 念 物		1		旧 跡	4			
計		28	計		42	計		195
総 計			総 計			265 件		

出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍・地図を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。なお書籍・地図については有償にて頒布しており、文化財保護課のほかに、市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。

パ ン フ レ ッ ト	川 越 市 の 歴 史 年 表
	川 越 建 物 細 見
	国 指 定 史 跡 河 越 館 跡
	川 越 市 指 定 文 化 財 時 の 鐘
	川 越 の 祭 り と 芸 能
	国 指 定 史 跡 河 越 館 跡 史 跡 公 園
	川 越 城 中 ノ 門 堀 跡
	市 指 定 文 化 財 旧 山 崎 家 別 邸
	市指定史跡永島家住宅（旧武家屋敷）
	川越氷川祭の山車行事（日本語ほか9か国語）

書 籍 ・ 地 図	川 越 市 の 文 化 財
	ハンドブック 川越の歴史
	川 越 の 伝 説
	続 川 越 の 伝 説
	川 越 の 人 物 誌 第 1 集
	川 越 の 人 物 誌 第 2 集
	川越の人物誌 第3集 女性編
	川越氷川祭りの山車行事調査報告書
	川 越 市 文 化 財 散 策 マ ッ プ
	川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗
	川越の民俗調査報告書第2集 山田地区の民俗
	川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書
	元町二丁目井上家文書目録
	川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具
	川 越 の 神 社 建 築
	川 越 の 寺 院 建 築
	時の鐘耐震化工事報告書

国指定史跡「河越館跡」

市内上戸・鯨井地区にある河越館跡は、鎌倉～南北朝時代に活躍した武蔵武士河越氏の館跡であり、昭和 59 年 12 月 6 日に国の指定史跡となっている。指定面積は、48,509.18 m² である。

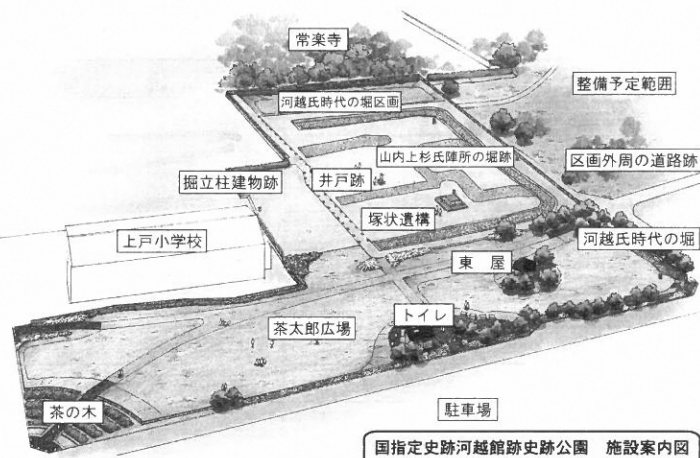
川越市はこの館跡の整備を進めるにあたり、昭和 61 年度に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を策定。続いて、平成 12 年度には「河越館跡整備基本計画」を策定した。現在は、これらの計画に基づき整備事業を行っている。整備に当たっては国・県の補助を受けつつ土地を公有地化、遺構確認のための発掘調査を行い、

その成果に基づき整備内容を検討、整備工事を実施している。土地は、現在、公有地化予定面積の約 93% を取得している。発掘調査は、歴史研究者による調査指導委員会の指導・助言を受けながら現在までに 16 回実施した。具体的な整備内容の検討は、歴史・建築・造園などの専門家から成る整備検討委員会によって進められ、平成 17 年度に「河越館跡史跡整備基本設計」を策定。続いて、平成 19 年度には「河越館跡(第 1 期)史跡整備実施設計」を策定した。この実施設計に基づき平成 19 年度から平成 21 年度まで河越館跡(第 1 期)史跡整備工事を実施した。

約 2 年半の整備工事後、平成 21 年 11 月 15 日に「国指定史跡河越館跡史跡公園」を開園した。この公園は、次世代に伝えるべき貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに郷土学習の場、市民の憩いの場として有効な活用を目指すことを目的とする。全体が「史跡の広場」「茶太郎広場」の 2 つにゾーニングされ、「史跡の広場」では、河越氏時代の遺構を復元表示、「茶太郎広場」には、広々とした芝生の広場の一面に中世の銘茶「河越茶」に因んだお茶の木が植栽されている。

河越館跡の活用事業として平成 29 年度は公民館講座等での現地案内や小学校への出前授業を行うとともに、11 月 18 日に河越流鏑馬実行委員会による「河越流鏑馬」を実施し、約 2,200 人の方に来場いただいた。

平成 30 年度は、活用事業を充実させるとともに、第 2 期整備へ向け、土地買上げ等、準備を進める予定である。



市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

永島家住宅は、川越城南大手門近くの侍町であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、その武家屋敷に住んでいた武士は、松平大和守家時代には 250 石から 350 石、最後の松平周防守家時代には 110 石の武士が住んでいたことがわかっている。また、特に御典医の居住が知られ、周防守家の石原昌廸は、30 人ほどからなる藩医の筆頭の立場にあったことがわかっている。



平成 18 年 3 月に市指定文化財に指定され、平成 24 年 3 月より庭園の一般公開を行っている。

【平成 29 年度 見学者数】 毎週土曜日 9:00～16:00 公開

公開月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
見学者数(人)	301	232	201	115	118	241	429	248	185	144	151	329	2,694

※10 月 15 日（日）川越まつりに伴う特別公開、12 月 1 日（金）市民の日に伴う特別公開を含む。

◇資料 目次

○教育委員会事務局組織の改正	77
○委員会等一覧	78
○歴代教育委員会委員長	79
○歴代教育長	79
○歴代教育委員会委員	79
○教育施設配置図	80
○市立学校一覧	81
○児童生徒数と今後の推移	83
○小・中・特別支援学校職員の数	85
○高等学校教職員の数	85
○私立幼稚園・認定こども園一覧	86

※今年度、「市立学校施設の現況」については、基礎資料修正中のため、本冊子には未掲載。

資料編

教育委員会事務局組織の改正

昭和27年11月	教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課	
昭和33年5月	係の新設	
	総務課……庶務係、経理係	
	学校教育課……学務係、指導係	
	社会教育課……社会教育係、社会体育係	
昭和38年10月	保健体育課の新設	
	総務課……庶務係、管理係	
	学校教育課……学務係、指導係	
	社会教育課……社会教育係、社会体育係	
	保健体育課……保健係、体育係	
昭和43年11月	学校給食企画課の新設	
	学校給食企画課……調査企画係	
昭和44年8月	学校給食センターの設置	
	学校給食企画課の廃止	
昭和49年7月	社会教育課に2係新設	
	社会教育課……同和教育係、文化財係	
昭和52年8月	学校給食課の新設	
	学校給食課……庶務係、管理係	
昭和56年8月	総務課に1係新設	
	総務課……施設係	
昭和58年4月	教育次長2人制となる	
平成元年7月	2部5課12係となる	
	管理部……総務課	庶務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係
	指導部……学校教育課	学務係、指導係
	社会教育課	社会教育係、同和教育係、文化財係
	保健体育課	保健係、体育係、給食係
平成6年4月	2部6課15係となる	
	管理部……教育総務課	総務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
	保健体育課	保健係、社会体育係、給食係
	指導部……学校教育課	学務係、指導係
	生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
	文化財保護課	管理係、調査係
平成9年4月	保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として）	
	2部6課14係となる	
平成11年4月	2部7課17係となる	
	生涯学習部……教育総務課	総務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
	生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
	市民スポーツ課	スポーツ振興係、国体準備担当
	文化財保護課	管理係、伝建地区担当、調査係
	学校教育部……学校管理課	学務係、教職員係
	教育指導課	指導係、保健係
平成13年4月	生涯学習部に国体推進室を新設	
	生涯学習部……国体推進室	国体推進担当

平成15年4月	生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止
平成16年4月	生涯学習部に高階地区公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当
平成18年4月	学校教育部に学校給食課を新設 学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係
平成19年4月	生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入
平成20年4月	高階地区公共施設整備推進室の廃止
平成21年4月	学校管理課に中高一貫担当を新設
平成22年4月	教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 学校管理課中高一貫担当を校種間連携担当に名称変更 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ課 の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管
平成25年4月	教育指導課に生徒指導担当を新設、学校給食課に施設担当を新設
平成29年4月	教育財務課管理担当を学校施設担当に名称変更
平成30年4月	学校給食課施設担当の廃止

委員会等一覧

- 川越市社会教育委員協議会
委員…21人 任期…平成29年10月1日～平成31年9月30日
- 川越市人権教育推進協議会
委員…18人 任期…平成29年4月1日～平成31年3月31日
- 川越市小堤集会所運営委員会
委員…8人 任期…平成29年4月1日～平成31年3月31日
- 川越市文化財保護審議会
委員…11人 任期…平成29年4月1日～平成31年3月31日
- 川越市河越館跡整備検討委員会
委員…10人 任期…平成28年11月1日～平成30年10月31日
- 川越市山王塚古墳調査検討委員会
委員…5人 任期…平成28年11月1日～平成30年10月31日
- 川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会
委員…5人 任期…平成29年4月1日～平成31年3月31日
- 川越市公民館運営審議会
委員…23人 任期…平成29年5月22日～平成31年5月21日
- 川越市立図書館協議会
委員…15人 任期…平成29年1月17日～平成31年1月16日
- 川越市立博物館協議会
委員…15人 任期…平成30年6月5日～平成32年6月4日
- 川越市幼児教育振興審議会
委員…11人 任期…平成29年7月25日～平成31年7月24日
- 川越市いじめ問題対策委員会
委員…8人 任期…平成29年3月25日～平成31年3月24日
- 川越市立学校給食センター運営委員会
委員…15人 任期…平成29年9月1日～平成31年8月31日
- 川越市就学支援委員会
委員…15人 任期…平成29年4月1日～平成31年3月31日

歴代教育委員会委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22
佐々木 文蔵	S 30. 5. 1	S 31. 9. 30
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30
橋村 尚中	S 39. 10. 1	S 40. 8. 13
水村 三郎	S 40. 8. 13	S 42. 11. 30
内田 秀夫	S 42. 12. 1	S 44. 11. 30
佐々木 文蔵	S 44. 12. 1	S 45. 10. 12
内田 秀夫	S 45. 11. 9	S 49. 4. 2
鈴木 咸	S 49. 4. 3	S 49. 12. 20
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7
水村 三郎	S 51. 4. 8	S 62. 1. 15
関本 定雄	S 62. 1. 16	H 8. 7. 27
采澤 好子	H 8. 10. 4	H 10. 10. 3
佐久間 勇次	H 10. 10. 4	H 12. 9. 30
齊藤 信子	H 12. 10. 10	H 18. 12. 27
伊藤 幾造	H 19. 1. 5	H 21. 3. 31
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
梶川 牧子	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31

※ H 28. 4. 1～教育長と一本化

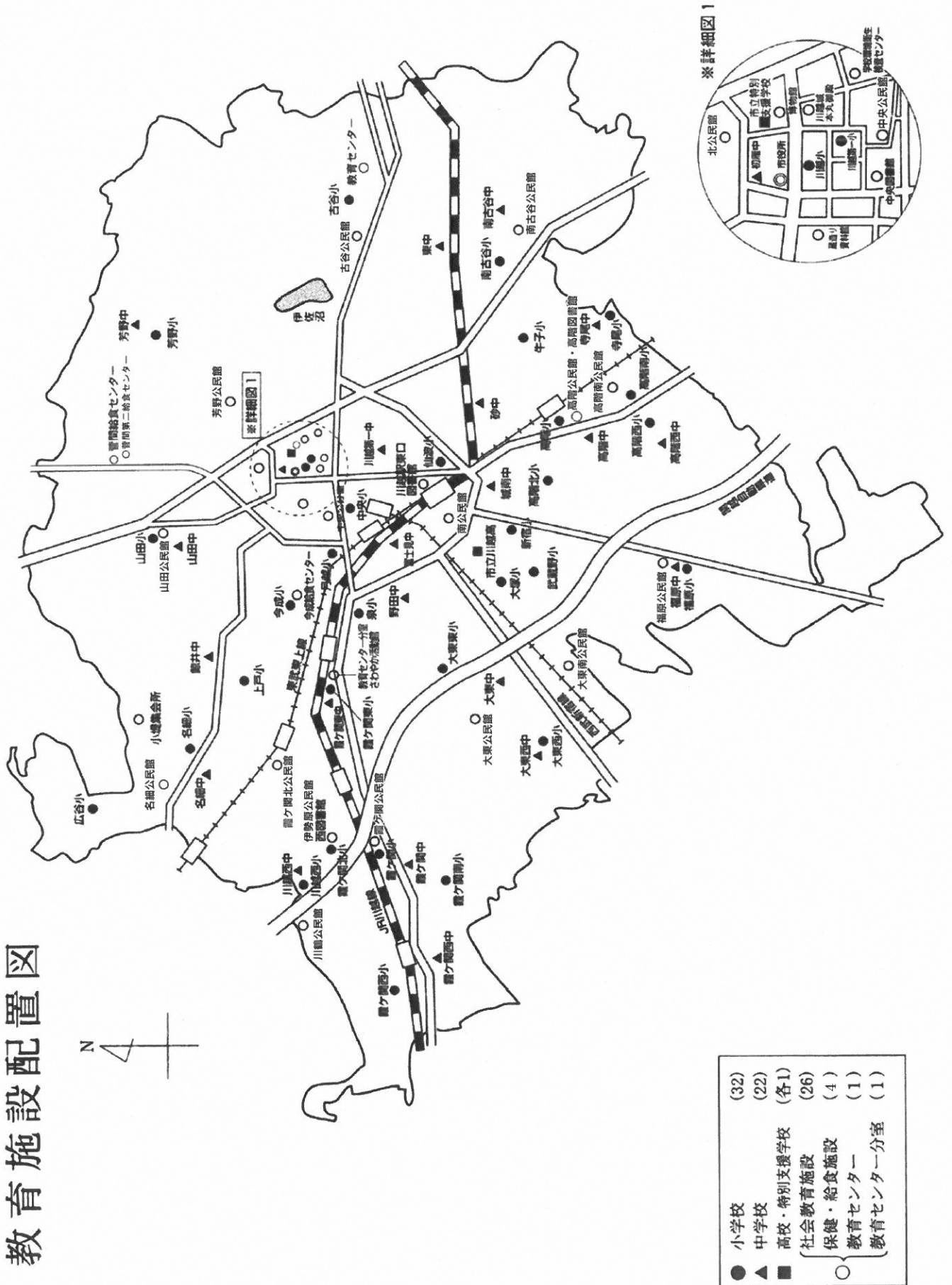
歴代教育委員会委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22	
佐々木 文蔵	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
橋本 正代	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
青山 四郎	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
西川 卯八	S 27. 10. 28	S 29. 7. 1	議会選出
佐藤 仲治郎	S 29. 7. 2	S 30. 4. 3	議会選出
須賀 喜久治	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	市町村合併による
浜野 真平	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
新井 茂重	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
松本 正夫	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
石川 定彦	S 30. 4. 1	S 31. 7. 14	"
長谷 嶺宗	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
戸田 松雄	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
小林 玉之助	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
加藤 源四郎	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	"
岸野 仁太郎	S 30. 5. 19	S 31. 5. 28	議会選出
金子 良雄	S 31. 5. 28	S 31. 9. 30	議会選出
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30	
仲 篤司	S 31. 10. 1	S 34. 9. 30	
橋村 尚中	S 31. 10. 1	S 40. 8. 13	
粕谷 武蔵	S 31. 10. 1	S 32. 9. 30	
粕谷 武蔵	S 32. 11. 9	S 36. 11. 8	
大塚 仁之助	S 31. 10. 1	S 35. 9. 30	教育長
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30	教育長
内田 秀夫	S 38. 7. 8	S 50. 7. 7	
関口 道之助	S 39. 12. 24	S 47. 12. 23	
水村 三郎	S 40. 4. 1	H 5. 3. 31	
佐々木 文蔵	S 41. 4. 7	S 45. 10. 12	
鈴木 咸	S 45. 12. 21	S 49. 12. 20	
岩田 正	S 47. 12. 28	S 55. 12. 27	

歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
江原 四郎	S 27. 11. 1	S 32. 9. 30
大塚 仁之助	S 32. 10. 1	S 35. 9. 30
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30
斎藤 芳一	S 51. 10. 15	S 55. 10. 5
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31
大久原 秀雄	H 7. 4. 1	H 13. 3. 31
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31
新保 正俊	H 28. 4. 1	

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7	
関本 定雄	S 50. 12. 25	S 54. 12. 24	
斎藤 芳一	S 51. 10. 6	S 55. 10. 5	教育長
田中 賢司	S 52. 12. 24	S 53. 12. 24	
田中 賢司	S 53. 12. 27	H 6. 12. 26	
関本 定雄	S 55. 7. 28	H 8. 7. 27	
岩田 正	S 56. 4. 1	H 8. 6. 19	
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31	教育長
大久原 秀雄	H 5. 4. 1	H 13. 3. 31	教育長
采澤 好子	H 6. 12. 27	H 10. 12. 26	
岡安 道夫	H 7. 7. 1	H 9. 3. 31	
伊藤 幾造	H 8. 10. 1	H 21. 3. 31	
佐久間 勇次	H 8. 10. 1	H 12. 9. 30	
奥村 順一	H 9. 4. 1	H 13. 3. 31	
齊藤 信子	H 10. 12. 28	H 18. 12. 27	
長澤 仁志	H 12. 10. 1	H 16. 9. 30	
長澤 仁志	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
深井 英男	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	教育長
白倉 喜美枝	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	教育長
相馬 實	H 18. 12. 28	H 22. 12. 27	
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
長谷川 均	H 21. 4. 1		
後藤 佳子	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	教育長
梶川 牧子	H 22. 12. 28		
原田 由美	H 25. 4. 1	H 29. 3. 31	
長井 良憲	H 25. 4. 1		
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31	教育長
黒田 弘美	H 29. 4. 1		



市立学校一覧

小 学 校

(平成30.5.1現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川 越 第 一	小 林 英 二	川 野 幸 一	22	1	1	明 治 6 年	郭 町 1-21	222-0308
川 越	斉 藤 伸 之	岡 島 光 次	25	1	2	明 治 6 年	郭 町 1-1-1	222-0309
中 央	小 俣 仁 司	小 林 弘 幸	23	1	1	明 治 7 年	中原町1-25	222-0310
仙 波	岡 島 満	大 澤 崇	29	1	1	明 治 27 年	富士見町4-1	222-0195
武 蔵 野	井 口 修 一	須 田 浩 司	24	1	1	昭 和 45 年	むさし野14-1	242-1394
新 宿	宮 崎 厚	菅 原 儀 直	22	1	1	昭 和 57 年	新宿町6-9-1	246-4227
大 塚	長谷川 郁 代	小 島 孝 教	21	1	1	昭 和 51 年	大塚2-10-1	245-2929
泉	大久根 正	米 塚 貴 洋	19	1	1	明 治 7 年	小室463	242-3119
月 越	平 岡 健	岩 上 香 純	18	1	1	昭 和 34 年	月吉町51	222-2261
今 成	長 澤 和 明	富 澤 悦 子	16	1	1	昭 和 49 年	今成2-42-1	224-3534
芳 野	金 井 進	岩 崎 佳 澄	16	1	1	明 治 6 年	鴨田331	222-1264
古 谷	吉 野 和 仁	小 鷹 悟	24	1	1	明 治 7 年	古谷上5465	235-0193
南 古 谷	森 田 恵	澤 田 里 実 山 本 哲 也	38	2	2	明 治 6 年	木野目1451	235-2150
牛 子	須 田 亮	岩 井 信 康	22	1	1	昭 和 52 年	牛子418	245-6702
高 階	山 田 勇	堀 口 雪 子	25	1	1	大 正 12 年	砂新田58	242-0689
高 階 南	新 井 啓 太 郎	笹 岡 雅 人	19	1	1	昭 和 45 年	諏訪町12-3	242-7566
高 階 北	神 田 郁 夫	富 山 和 幸	30	1	1	昭 和 48 年	砂新田1-16-1	244-0988
高 階 西	鈴 木 友 子	梅 田 敬 章	20	1	1	昭 和 49 年	藤間1102	243-6042
寺 尾	勢 昌 章	関 井 薫	18	1	1	昭 和 53 年	寺尾979-2	245-9555
福 原	生 駒 義 郎	谷 口 泰 夫	31	1	1	明 治 7 年	今福508	243-4036
大 東 東	西 貝 俊 哉	新 井 久 美 子	22	1	1	明 治 6 年	豊田本4-16-1	243-3105
大 東 西	吉 田 和 実	中 村 美 紀	24	1	1	明 治 7 年	山城32-5	243-3910
霞ヶ関	金 子 正 樹	岡 西 順 一 郎	27	1	1	明 治 6 年	笠幡177	231-1303
霞ヶ関南	武 蔵 昌 行	高 橋 順 二	12	1	1	昭 和 49 年	かすみ野1-1-4	232-0395
霞ヶ関北	関 根 康 弘	島 本 好 基	21	1	1	昭 和 44 年	伊勢原町5-1-1	231-1968
霞ヶ関東	中 田 英 児	田 中 克 幸	17	1	1	昭 和 50 年	的場2735-2	232-4871
霞ヶ関西	天 宮 弘	戸 田 克	26	1	1	昭 和 53 年	笠幡3971-4	232-8500
川 越 西	新家子 直 之	小 島 仁	22	1	1	昭 和 58 年	川鶴1-5	231-0181
名 細	村 上 重 仁	戸 田 美 奈 子	29	1	1	明 治 7 年	小堤214	231-2216
上 戸	大 野 晴 代	小 峯 学	22	1	1	昭 和 51 年	上戸390-1	232-7200
広 谷	落 合 康 男	鴨 下 正 彦	18	1	1	昭 和 56 年	下広谷558-1	233-3941
山 田	菅 田 浩 子	高 村 勉	29	1	1	明 治 8 年	山田167	222-2042
計	32校		731	33	34			

※教職員数は教職員定数を表す。

中 学 校

(平成30.5.1現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川 越 第 一	鈴 木 朗	浅 野 聡	24	1	1	昭和22年	小仙波町5-6	222-1204
初 雁	小 林 晃	小 川 潤 也	25	1	1	昭和22年	宮下町1-21-3	222-0749
富 士 見	矢 嶋 充 夫	原 島 洋 司	24	1	1	昭和24年	東田町17-1	242-0931
野 田	佐 野 勝	柳 瀬 勝 彦	15	1	1	昭和57年	野田町2-19-14	246-8484
城 南	内 藤 隆	栗 田 大 悟	27	1	1	昭和22年	新宿町3-19-1	242-0978
芳 野	天 達 新 一	阿 部 弘 子	12	1	1	昭和22年	石田本郷733	222-1265
東	齊 木 眞 一	矢 部 智 史	21	1	1	昭和36年	小中居278	235-2731
南 古 谷	伊 藤 博	早 川 美 彦	22	1	1	昭和58年	久下戸3721	235-2664
高 階	日出間 毅	福 田 隆	24	1	1	昭和22年	藤間10	242-1010
高 階 西	中 村 健 二	黒 須 淳 一	12	1	1	昭和60年	砂新田2593	244-6741
寺 尾	福 田 和 子	斎 藤 信 行	19	1	1	昭和52年	寺尾1068	245-6701
砂	田 中 孝	須 澤 美和子	27	1	1	昭和56年	砂260	242-6588
福 原	文 屋 芳 浩	田 中 晃	21	1	1	昭和22年	今福512	243-4140
大 東	藤 下 純 二	江 原 勝 義	24	1	1	昭和22年	南大塚1-20-1	243-3738
大 東 西	竹ノ谷 勝	大 澤 由美子	17	1	1	昭和62年	藤倉1-1-1	246-7166
霞ヶ関	小 林 一 康	茂手木 直 人	22	1	1	昭和22年	笠幡72	231-1302
霞ヶ関東	大 野 光 男	吉 田 基	17	1	1	昭和52年	的場2706	232-4606
霞ヶ関西	堤 貴 幸	安 部 美 仁	20	1	1	昭和58年	笠幡3464-3	231-0188
川 越 西	齊 藤 正 巳	今 野 めぐみ	17	1	1	昭和58年	川鶴1-1	231-0641
名 細	市 村 剛	粕 谷 英 之	23	1	1	昭和22年	小堤14	231-2213
鯨 井	齋 藤 喜 美	加 藤 裕 幸	12	1	1	昭和55年	鯨井562-2	231-0255
山 田	梶 田 英 司	平 岩 俊 哉	17	1	1	昭和22年	山田550	222-2043
計	22校		442	22	22			

特 別 支 援 学 校

市立特別支援学校 (高等部)	阿 部 和 彦	遠 山 知 子	21	1	2	昭和39年	宮下町1-19-1	222-2753
-------------------	---------	---------	----	---	---	-------	-----------	----------

高 等 学 校

市立川越高校	関 俊 秀	坂 下 幹 弘	48	1	7	大正15年	旭町2-3-7	243-0800
--------	-------	---------	----	---	---	-------	---------	----------

児童生徒数と今後の推移

小 学 校

(平成30.5.1現在)

学 校 名	平成30年度					平成31年度以降の児童数の推移		
	児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	31年度	32年度	33年度
川 越 第 一	670	20			670	659	651	657
川 越	593	18	16	3	609	592	561	565
中 央	507	17	13	3	520	534	523	528
仙 波	765	24	8	2	773	809	832	813
武 蔵 野	656	20	4	1	660	634	625	584
新 宿	605	18			605	614	628	649
大 塚	440	14	22	4	462	447	454	469
泉	470	16			470	492	494	510
月 越	327	12	7	2	334	317	311	296
今 成	343	12			343	353	356	364
芳 野	364	12			364	366	373	349
古 谷	534	17	16	3	550	536	493	477
南 古 谷	1,023	31	14	3	1,037	1062	1083	1079
牛 子	582	17	4	1	586	551	521	492
高 階	634	19	15	3	649	658	659	697
高 階 南	401	14	9	2	410	397	414	420
高 階 北	574	19	37	6	611	604	600	608
高 階 西	527	17			527	531	545	545
寺 尾	422	14			422	404	418	415
福 原	804	24	5	2	809	827	807	780
大 東 東	635	19			635	618	618	611
大 東 西	684	20			684	673	643	617
霞 ケ 関	636	20	26	4	662	678	668	676
霞ケ関南	222	9	2	1	224	222	229	236
霞ケ関北	510	17			510	486	459	449
霞ケ関東	336	12	4	1	340	340	344	345
霞ケ関西	649	20	12	2	661	689	707	690
川 越 西	543	18			543	533	505	483
名 細	649	21	23	4	672	679	653	665
上 戸	568	18			568	573	613	616
広 谷	404	13	3	1	407	414	418	408
山 田	714	22	14	3	728	757	794	778
計 32 校	17,791	564	254	51	18,045	18,049	17,999	17,871

※特別支援学級児童数・同学級数は、その左の児童数・学級数には含まれていない。

学 校 名	平成30年度					平成31年度以降の児童数の推移		
	児童数	学級数	特別支援学級 児童数	特別支援 学級数	合 計 児童数	31年度	32年度	33年度
学 年 別	1 年	2,876	96	34	2,910	3,013	2,941	2,866
	2 年	3,055	104	39	3,094	2,910	3,013	2,941
	3 年	2,995	93	52	3,047	3,094	2,910	3,013
	4 年	2,959	91	36	2,995	3,047	3,094	2,910
	5 年	2,939	88	52	2,991	2,994	3,047	3,094
	6 年	2,967	92	41	3,008	2,991	2,994	3,047

中 学 校

(平成30.5.1現在)

学 校 名	平成30年度					平成31年度以降の児童数の推移		
	生徒数	学級数	特別支援学級 生徒数	特別支援 学級数	合 計 生徒数	31年度	32年度	33年度
川 越 第 一	528	15			528	559	577	623
初 雁	485	14	16	2	501	520	520	520
富 士 見	344	10	27	4	371	375	399	411
野 田	292	8			292	266	281	257
城 南	605	17			605	606	613	615
芳 野	159	6			159	164	170	189
東	354	10	7	2	361	376	403	418
南 古 谷	462	13			462	453	473	474
高 階	449	13	17	3	466	448	424	383
高 階 西	216	6			216	228	244	260
寺 尾	368	10	3	1	371	407	403	444
砂	515	15	10	2	525	523	513	504
福 原	396	12	3	1	399	417	443	472
大 東	555	15			555	576	566	605
大 東 西	301	9			301	327	328	360
霞 ケ 関	346	10	17	3	363	359	375	377
霞ケ関東	320	9			320	323	342	334
霞ケ関西	314	9	6	2	320	321	330	365
川 越 西	311	9			311	337	349	367
名 細	416	12	10	2	426	456	483	523
鯨 井	217	6			217	245	247	267
山 田	295	9			295	313	325	362
計 22 校	8,248	237	116	22	8,364	8,599	8,808	9,130
学 年 別	1 年	2,682	79	45	2,727	3,051	3,030	3,049
	2 年	2,784	78	37	2,821	2,727	3,051	3,030
	3 年	2,782	80	34	2,816	2,821	2,727	3,051

※特別支援学級生徒数・同学級数は、その左の生徒数・学級数には含まれていない。

特別支援学校・高等学校

(平成30.5.1現在)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合 計 生 徒 数
市立特別支援学校	16(2)	16(2)	16(2)	48 (6)
市立川越高校	287(8)	293(8)	289(8)	869(24)

() 内は学級数

小・中・高・特別支援学校教職員の数

小・中・特別支援学校教職員の数

(平成30.5.1現在)

(区分)	校 長		教 頭		主幹教諭		教諭・ 助教諭		養護教諭・ 養護助教諭	栄養教諭・ 学校栄養職員		事務職員		用務員		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小 学 校	27	5	25	8	3	0	274	481	44	1	4	11	23	14	10	355	575
中 学 校	20	2	18	4	2	2	257	201	23	0	3	7	18	16	6	320	259
小 計	47	7	43	12	5	2	531	682	67	1	7	18	41	30	16	675	834
特別支援学校	1	0	0	1	0	0	10	9	1	0	0	1	1	1	0	13	12
合 計	48	7	43	13	5	2	541	691	68	1	7	19	42	31	16	688	846
男 女 計	55		56		7		1,232		68	8		61		47		1,534	

※兼務者を除き、育児休業者、病気休職者等を含む。

※学校基本調査による。

高等学校教職員の数

(平成30.5.1現在)

校長	教頭	教 諭		非常勤講師		養護教諭	事務長	事務職員		用 務 員		計		
男	男	男	女	男	女	女	男	男	女	男	女	男	女	計
1	1	26	12	6	7	1	1	4	2	3	0	41	23	64

※再任用教諭を除く。

私立幼稚園・認定こども園一覧

【幼稚園】

(平成30.5.1現在)

園 名	所 在 地	電 話	園 名	所 在 地	電 話
1 初雁幼稚園	大手町8-5	222-5385	16 かすみ幼稚園	安比奈新田6-1	231-0805
2 川越幼稚園	中原町1-5-6	222-5139	17 新河岸幼稚園	砂665-2	242-5161
3 ひつじ幼稚園	仙波町3-6-1	222-1743	18 川越あさひ幼稚園	旭町3-20-6	242-6732
4 川越双葉幼稚園	幸町5-11	227-5258	19 川越ひばり幼稚園	寺山466-1	226-0115
5 ひまわり幼稚園	三久保町16-6	222-2492	20 岡田幼稚園	古谷上5440	235-0345
6 あそか幼稚園	小仙波町5-4-2	222-1671	21 南双葉幼稚園	むさし野1-6	243-1021
7 ルンビニ幼稚園	宮元町1-14	222-2538	22 川越白ゆり幼稚園	上戸189-9	232-1121
8 高階幼稚園	砂新田4-1-1	242-2259	23 あおば幼稚園	下新河岸65-2	244-3010
9 霞ヶ関幼稚園	霞ヶ関北6-3-1	231-1777	24 ひまわり東幼稚園	郭町2-18-7	224-7950
10 ふじま幼稚園	熊野町13-10	242-7777	25 藤原白百合幼稚園	藤原町22-10	244-5221
11 ながさわ幼稚園	鴨田856-2	223-2215	26 川越なかよし幼稚園	中台元町1-13-1	243-4108
12 みよしの幼稚園	的場1904-11	232-8870	27 第二ひつじ幼稚園	今成2-10-9	225-3208
13 東光幼稚園	藤間1126	242-3185	28 川越第二ひばり幼稚園	笠幡1600	232-2413
14 ふくはら幼稚園	今福1780-5	243-4216	29 川鶴ひばり幼稚園	川鶴3-10	233-2588
15 ひまわり南幼稚園	寿町1-2288	242-4382			

【認定こども園】

(平成30.5.1現在)

園 名	所 在 地	電 話	園 名	所 在 地	電 話
1 ひかりの子認定こども園	藤倉2-15-16	245-9489	2 認定こども園のぞみ幼稚園	笠幡2764-1	234-5686
3 認定こども園泉の森川越	久下戸1880	293-7691			

幼稚園数・在園者数・学級数の推移

(平成29.5.1現在 平成29年度学校基本調査より)

年 度	園 数	在 園 者 数				学 級 数
		3 歳	4 歳	5 歳	計	
25	34	1,894	2,244	2,305	6,443	257
26	34	1,910	2,304	2,248	6,462	257
27	34	1,869	2,225	2,306	6,400	253
28	33	1,881	2,046	2,174	6,101	244
29	32	1,783	2,035	2,033	5,851	238

※園数は休園2園を含む。

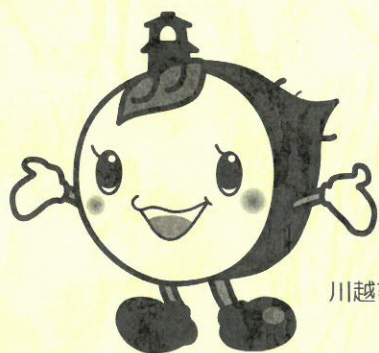
認定こども園数・在園者数・学級数の推移

(平成29.5.1現在 平成29年度学校基本調査より)

年 度	園 数	在 園 者 数							学 級 数
		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	計	
28	1	—	11	11	40	48	62	172	6
29	2	1	20	14	56	67	71	229	10

川 越 市 の 教 育

平成 30 年 9 月
発 行 川越市教育委員会
〒350-8601
埼玉県川越市元町 1 - 3 - 1
TEL (049) 2 2 4 - 6 0 7 4 (直通)



川越市マスコットキャラクター
ときも

リサイクル適性[®]

この包装物は、グリーン購入法に
適合する紙を使用し、印刷時の紙
へリサイクルできます。